臺灣日日新報 夕刊
四月十一日
（夕刊定價一部五錢）
發行兼編輯人 [illegible]
臺北市榮町四丁目三十二番地 發行所 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

我が軍の一齊反擊に 敵陣地に大動搖起る

根據地○○○の奪取も 眞近かと觀測さる

【錦州十日發聯合】今朝以來我方に向つて行動を開始した喜峰口、冷口一帶の前面の敵は我軍の反擊にあひ多數の死傷を遺棄して南方に潰走し、三屯營、建昌營、遷化一帶の敵陣地も大動搖を來たし、早くも逃走するもの續出してゐるが、之が爲我軍の敵第一線の根據地○○○を奪取するのも眞近かにありと見られてゐる

【錦州十日發電通】古北口、喜峰口、界嶺口、冷口に對し支那軍が逆襲せんとするに先だち我が部隊は一齊に敵の逆襲根據地を破壞すべく攻勢に出て士氣大いにあがる

南昌で一大軍事會議

【上海十一日發聯合】蔣介石は本日南昌に剿匪[illegible]軍閥同僚の部下將領多數を召集、一大軍事會議を開き、[illegible]共匪討伐並に[illegible]方の[illegible]に關する軍事的方策を決定することとなつた

華府の豫備會商に 日本も欣然參加せん

外務省首腦部會議で方針決定

近く正式回答發送

【東京十一日發電通】ワシントン會商に臨むべき方針に關し外務省は十一日午後首腦部會議を開き協議の結果左の如く決定した

一、十一日閣議にて内田外相より代表派遣の必要、代表の人選を愼重にし、大臣級の人物を派遣すべき旨の意見を開陳し各閣僚の意見如何によつては閣議後首相、藏相官長の協席を求め内田外相以下關係大臣が居殘り會議參加の同意並に代表人選の範圍等に關し協議する

一、外務省としては高橋藏相の派遣を要望し、若し藏相が病氣その他の理由に依り固辭する場合は相當人選に困難を來すため擧げて人選を政府に任せ外務省は單に事務手續方面に遺憾なきを期する

一、アメリカ政府に對し 招請に應じ欣然代表を派遣する旨外務省を通じ正式に回答を發することとなつた

佛國練習艦艦長 が海軍省を訪問

（フランス練習艦[illegible]艦長は四月三日[illegible]入港[illegible]九日午前[illegible]大角海相と會見（寫眞は會見中の海相と艦長副長）

日支紛爭問題を 擔ぎ出す魂膽

南京政府準備を進む

【南京十日發電通】米大統領の招集するワシントンの國際經濟會議の機會を捉へ、日支問題に九ヶ國條約の適用を要求すべしとの意見有力で、行政院は支那代表の任命と共に右提案をなすべく準備を整へてゐる、九ヶ國條約適用論者は

聯盟總會で反日勸告付決議案が可決されたが、日本の脫退聲明發表後聯盟は何等侵略國に對する有效な措置をとつてゐない、九ヶ國條約は支那の領土的政治的主權保存を保障するもので列國の巨頭がワシントンに集合する時日支問題の討議を求めるのは支那にとり千載一遇の機會だから速かに正式代表を任命して日本に對し有效適切なる制裁法の適用を求むる提案をなすべし

と主張して居り、南京政府もその實現の準備を進めてゐる

學良はイタリーで ファッショを研究

伊政府と蔣との連絡に當り

歸國後は重要位地に就かん

【上海十日發電通】張學良は愈々十一日出帆の汽船で外遊する事となつたが、イタリーでは直ちにベニスに赴きファッショ運動の大立物で支那通たるチアノ伯の邸宅で保護することとなつたと傳へられてゐる、學良がその亡命地をイタリーに選んだことは蔣介石のファッショ運動と重大關係をもつもので、學良をして約半年間ファッショ運動を研究せしめ、歸國後は重要地位に就かしめて蔣介石の片腕として活動せしめる意向であると言はれてゐる、最近蔣に親交を加へつつある蔣介石とイタリー政府との連絡についても重要な役割を演ずるものと見らる

けさ淋しく出帆

張學良、イタリーへ

【上海十一日發聯合】學良は宋子文、吳鐵城等の極少數の人々に護られ十日夜遲く秘密裡にコンテロッソ號に乘船したものの如く、今朝八時淋しく歐洲への途に上つた

鈴木政友會總裁の 心境に或は變化か

猪野毛總裁秘書が激越な發言

【東京十一日發電通】小山法相の留任問題以來政局は極めて微妙な動きを見せてゐるが、十日芝公園三緣亭に開かれた政友會の政務調査會役員と幹部との聯合協議會における猪野毛代議士の時局問題に對する激越なる發言は同氏が總裁秘書であるだけ黨内に相當大なる

衝動を 與へ、同時にその眞意が果して何れにあるか、黨今後の對時局態度に何等かの轉向を示すものではないかと種々臆測を逞しうするに至つた、即ち猪野毛氏は

わが黨は思想對策に重きを置かねばならぬ、然るに今回齋藤首相が小山法相の引責辭表提出に對しとつた行動はこの點において極めて遺憾である、吾々は斷じて默過するを得ぬ、わが黨は從來の如く唯默して政機の來るを待つ如き態度をとつては到底その目的を達し得ぬ、茲に斷乎として

攻勢を とり實力でこれを獲得するの決意をなすの要あり、若しこの擧に出でず唯手を拱ぬき安閑として政權落下を待つが如き態度を維持せんとせば鈴木總裁でも幹部でも斷乎としてこれを責めねばならぬ

と激烈な發言を爲し、これに對し濱田座長は會場の空氣を察し閉會を宣した、總裁の秘書である丈に總裁の心境に變化を來し同時に黨の態度に轉向を示さんとする前提と見られ注目さる

蒙古王侯會議 鄭家屯で開催

滿蒙合體に關して

【新京十日發電通】滿洲國行政區に含まれる内蒙古は蒙漢合體の具體案を決する爲め十二日より鄭家屯に蒙古王侯會議を開くに決した

昨年の石油需給 約二割增加

前年に比較して

日本石油の調べによる

【東京十一日發電通】日本石油の調査によれば、朝鮮、臺灣を含む全日本の昭和七年度における各種石油需給高は六千五百四十七萬七千石で前年に比較して一割九分の增加を示してゐる

麻藥條約に 日本も近く批准

七月から效力を發生

【ゼネバ十日發聯合】麻藥の製造制限並に頒布に關する一九三一年の麻藥條約の批准國は本日をもつて二十六國に達したので七月十三日より效力を發生することとなつた、日本も近く批准を行ふべしと期待せられてゐる

大土木事業を 米國が計畫

景氣回復具體化のトップ

【ワシントン十日發電通】不況打開の新經濟政策樹立のため大土木事業を起すべく計畫中のルーズベルト大統領は、十日手初めとしてテネシー河開發會社新設計畫を議會へ發表した、右はテネシー河上流三十哩に亙るマッスル・ショールキータン地方に大規模の治水耕地擴張を爲すことで、これが爲め夥しい勞働力は失業緩和に多大の效果を擧げるものと期待されてゐる、即ルーズベルト大統領の抱負なる全米繁榮回復策の具體化のトップと見らる

兜を脫いで 國際列車を運行

滿洲國の强硬態度に

【新京十日發電通】ソヴエット聯邦は滿洲國の實力行使に對する報復手段として一時國際列車運行を中止するの暴擧に出でたが、滿洲國の强硬な抗議と斷乎たる態度に遂に兜を脫ぎ四時間を經過せる後國際列車を運行せしむるに至つた

滿洲國警備隊 が空車を押ふ

【ハルビン十日發電通】ソヴエット聯邦が盛んに空車を持出すので滿洲國は國境警備隊をして實力を以てこれを阻止することになつた、ポクラニチナヤには客車、貨車十五、六輛及び機關車十輛あるが空車は絕對に國外に出されぬ樣警備隊の手に依りこれを押へてゐる

獨逸中央銀行から 七千萬弗を支拂ふ

【バーゼル十日發電通】國際決濟銀行は十日會合しドイツ中央銀行が國際決濟銀行、フランス銀行、イングランド銀行及びアメリカ聯邦準備銀行のクレヂットとして七千萬弗を支拂つたことを認定した

平塚總務長官 門司で櫻見物

【門司十日發本社特電】大和丸で神戸から今朝門司についた平塚總務長官は夫人同伴、直ちに門司上陸門司公園に今を盛りの櫻を見に

思想對策委員會 內閣に設置

近く第一回の會合

【東京十一日發電通】政府は思想問題取締並に思想善導に關する具體的方策を樹立するため內閣に思想對策委員會を設置することになり法制局にて調査中であつたが、漸く成案を得たので十一日の閣議に委員會の構成を附議決定した上近く第一回の委員會を開く豫定である、委員會は官制に依らざるものとし思想問題に密接な關係を有する司法、內務、文部三省の事務次官、局長をもつて構成し關係各省互ひに連絡統一して思想對策を附議することとなつてゐる

松岡氏一行 桑港に著く

【サンフランシスコ十日發電通】松岡氏一行は十日午後六時五十分オレゴンより當地に到着、驛頭には若杉總領事初め多數在留民出迎へゼネバの苦勞を謝した、同氏一行は十三日午後四時桑港の秩父丸で歸朝の途に就く

その日その日

○張學良が伊太利へファッショ研究に行くといふ、ファッショ勉強の部屋は蓋し天下の珍

○蔣介石とも諒解あり支那のファッショを育てる爲めとある

○不治の病人には、まアいろ〳〵な藥を調合して呑まして見るさ

○長城一帶に亙つて日滿軍の總攻擊、チョッカイをかけて怒らせたのが抑もわるい

○共匪の跳躍で國府の大軍は南昌方面へ移つた、隣國益々多難

○米國の經濟防備會議へ大臣級人物をやるも好いが今更高橋老でもあるまい、若い腕利きは居ないか

○西園寺公ならずとも、急激な政變は避けたいに違ひない──

○現內閣が政界の不安一掃を斷行できれば、結局自分から退却したが安全を圖る所以とならう

○新宮相、果して剛直振りを發揮し西園寺剛直子を斬る、この人ならではの感充分

○自分の背後の御光で必要以上に驕つたとしたら少々イヤらしい

○宿題の「地方自治制度」やつて見るも好いではないか、恐ければ[illegible]を遂うて啟めるばかり

○金瓜石鑛山は身賣でもなく株の交換、重役入替に過ぎぬといふ、經營の合理化といふやつらしい

事會

▲[illegible]臺北一中の教師として約二十年の永きに亙り教鞭をとつた堀井平氏は今回教職から退いたので臺北一中の卒業生は十六日正午から偕行社に於て「堀井先生謝恩會」と「臺北一中同窓會創立總會」を開催する事になつた、會費は明治大正年度卒業生及び同級故者は一圓、昭和年度卒業生及び同級故者は五十錢にて出席希望者は各幹事及び榮町二の二四三好正雄氏宛申込まれたしと

人事

▲竹內高法檢察官長 十一日發の船にて內地へ

▲山本法務課長 十一日發の船にて內地へ

▲福尾石夫氏（海軍主計中佐、海軍省軍需局）十一日來臺（吾妻）十二日午前の急行にて高雄經由馬公へ

▲今井三二氏（馬公要港部主計長）十日來北（吾妻）十二日高雄經由馬公へ

▲石井地方課長 東部視察中の所十日歸任

◇……無絃琴……◇

▲軍司令官に隨行して上京中であつた村田參謀は眼ばかりギヨロつかせて歸臺したが「どうも忙しかつたのでね」銀座邊をノシ廻るにもそんな暇はない、山瀨少佐や宮下少佐等參謀と新宿で一盃を交した位のものだよ▲山瀨少佐は航空本部第二課に宮下少佐は近衞師團參謀として共に元氣でやつてゐる前高級副官小林大佐とは面談の機會が得られなかつた、岩淵乳といへば目黑で一夜盛會が催されたが阿部閣下を初め元參謀長であつた第五師團長佐藤[illegible]之助中將、前參謀長の第○○師團長小杉武司中將など出席し盛會でした▲[illegible]閣下も[illegible]元氣でした、[illegible]參謀次長の役目は誰かつて[illegible]な事は閣下未だに知らない上[illegible]レヴューなどは觀ない第吉合同の歌舞伎を一夕觀る機會を得た、[illegible]の髮結新三、吉の明智光秀の演出物であつた、「どうだ」諸君とはチト趣味が違んだね」

陽炎は搖く　(8)

霧島讓次作
芳元正二畫

芽ぐむ日（八）

早春の宵の銀座は、もうきらびやかな化粧を終はつてゐた。ショウウインドーの窓々から、浮き立つやうな春の彩色や、眼を射る燈飾の光、ネオン・サインの交錯、──道行く人々の顏にも、何かしら希望にそそり立てられたやうな明るさがただよつてゐる。

京橋の交叉點で自動車をおりると、龍夫は麗子を相手に話を續けながら、先に立つて、右側のペーヴメントを四丁目の方に歩き出した。

「おや、煙草がない。ちよつと仕入れて行きますから。」

俊造が、叫び出したやうに煙草屋の窓の前に立止ると、麗子と明江は、そのまま二三間先に行つた街燈の下に足をとどめて待つてゐた。

龍夫は後の方の者にはおかまひなく、同じペースでドンドン歩いて行つた。

前の二人と、後の三人との間には、五六間の距離が出來た。

どうせペーヴメントの道幅が狭いので、五人並んで歩くわけには行かないのだが、俊造の巧妙なトリックのお蔭で、きはめて自然にかういふ距離が出來てしまつたのであつた。

麗子の濃過ぎるほどの口紅、右の睫毛の下の鮮かな黑子、それにこなれ切つたポーズ、輕快な足どり、──明江よりは少し低いが五尺一二寸ぐらゐはあるスラリとした身體を、流行のトップを切つた春のドレスとコートに包んで、シルヴァー・フォックスを衣紋を拔いたやうに、ふうわりとかけた姿は、前行く人の眼をそばだたせるに充分なほど、あでやかなものであつた。

「今日は、僕アパートで待つてゐたんだが、豫定を變更しちやつたね。」

「だつて、兄さんが突然あの女の家に連れて行つて、面倒だから、踊らないつていふんですもの。アパートに踊れば、もう少し手際よくお化粧も出來たんだけどね。」

明江が羨みがましいやうな調子でいつた。

「いや、それ以上美しくなられては、銀座マンが顏負けするよ。アハ、ハ、ハ……」

俊造はそれからそれへと、愉快な話題を見つけて、二人の注意を前の一人から引離すやうにつとめてゐた。

やがて、さつきからつつむやうに歩いてゐた明江はいつに[illegible]顏をあげて。

「俊造さん、今度兄さんが東京へ來なすつた本當の用向は何なんでせう？あなたには何かお話がなかつた？」

「ウム、それについては、……はつきりした話もないんだが、……まあいろ〳〵と用向があるやうだね。」

俊造は、曖昧に話を濁してしまつた。

「わたし、そのことについて、心配なことがあるのよ。」

「兄さんのことについてね？」

「ええ、父も大變心配してることがありますの。」

「兄さんのことだもの、心配なんかないぢやないの。」

「いいえ、兄さんだから心配なのよ。その理由は後でゆつくり話しますけど、……」

その時、明江が頓狂な調子で口をいれた。

「わたしには、わかつててよ。ちやんとインスピレーションがあつたんだもの、あの女でせう、きつと、あの女のことよ。」

さういつて、五六間先を龍夫と肩をならべて行く麗子の後姿を指さした。

靴 鞄 [illegible] 百貨店

咳嗽迅速　たんせき　ぜんそく　愉快に治る

龍角散の十大特長

1 病竈に作用する[illegible]
2 咽喉を清潔にする[illegible]
3 呼吸を平安にする[illegible]
4 せきの緩和作用がある[illegible]
5 胸部への影響を和げる[illegible]
6 熱が解消する[illegible]
7 肺炎への變症を防ぐ[illegible]
8 肺結核の[illegible]
9 副作用がない[illegible]
10 他藥と併服してもよい[illegible]

名藥 龍角散

たんをきり、せきをしづめ、肺炎、肋膜炎、肺結核をふせぐ

龍角散は優良製藥のみの配劑なれば小兒にても效果よく香味爽快なれば病人子供衆も[illegible]極めて服用よろし

／龍角散主効／
痰咳患者 [illegible]
喘息患者 [illegible]
咳嗽患者 [illegible]
感冒患者 [illegible]
肺病咳者 [illegible]
血痰患者 [illegible]
百日ぜき [illegible]
痲疹ぜき [illegible]

定價
二日分半 二十錢　十八日分 [illegible]
四日分 三十錢　四十日分 [illegible]
八日分 五十錢　六十五日分 [illegible]

發賣元 東京市神田區[illegible] 藤井得三郎商店

▽全國各藥店にあり△

兇行前佐川が呼寄せた元情婦を南署に引致

身の皮剝がれた飯田クニ（五二）

口止して佐川は高飛び

今度の新起町殺人佐川直改（三七）の元の情婦飯田クニ（五二）が兇行の家臺北市若松町一の野田岩（五〇）方から南署に引致された、今より十八年前佐川が新館の臨巡帶に勤いてゐた當時、大稻埕の

技師と僞つて十三も年上のクニと同棲した擧句身ぐるみ遣ひ上げて六年前臺灣に高飛びし、臺北に舞ひ戻つて臺北に來り高雄方面で新聞代集金をした後、殺された野田岩さんと同棲してゐる中、クニは同市小南門七四せメント會社宅出口前後方に身を寄せてゐたが、佐川は二月十一日附でクニに對し

「多年の希望を達して遂に成功したから迎ひに來なさい、私は今も一人で暮してゐる」

と手紙を寄せ之を十五日に投函した、この事實より見れば犯行數日前既に佐川は岩さんを片付けるべく

計畫してゐたことは明かである、クニは二月二十三日頃上京し、佐川が北投まで出迎へて若松町の野田岩さんの家に寄寓してゐたが、佐川はクニに對し

「俺は急な用事で家をあけるが誰にきかれても俺のことは口外するな、お前はお岩婆さんの親戚だと云へ」

と因果を含めて翌日内地に

高飛びし既報の如く大阪新町の西警察署で捕へられたのであるが、クニは佐川なき岩の家に最近までウロウロしてゐたものである

證人を續々召喚

緊張の南署司法部

新起町の殺人事件を發見した南署では佐川より元同居人等十數名が出張し野田岩の知人等を召喚、南署司法部は極めて緊張してゐるが、昨夜來野田岩及び佐川直改の知人平川松元、顧問金田佐伊主人高木其他を召喚、證人として取調べてゐる

佐川の身柄受取に刑事課員が出張

奥田部長の禮を盡した交渉に

愛媛縣當局が應諾

野田岩を絞殺した佐川直改の身柄を臺北南署へ引致すべく十日奥田刑事課長から愛媛縣警察部長宛電報を以て交渉したところ、先方警察の立場を察し本府側に於いても禮を盡したので愛媛縣でも應諾する事となつた、十一日朝身柄を引渡す旨の電報が來たので十三日大阪出帆の吉野丸で犯人佐川は中村刑事の押送に州刑

茶毘に附されて

岩の遺骨自宅へ

弔ふ人も少く哀れ

めぐる因果に是敗した非業の最期を遂げた野田岩さんも解剖が濟むと此悟間など極く少數の知人さんに見送られて三板橋火葬場にて茶毘に附され、十一日は突然住み慣れた己が住宅に

白骨となつて納められた、娼妓から身を立て今日まで立身（？）した徑路は一幅の悲慘劇の縮圖そのままであるが、白骨となつて佛樣になつても弔ふものも無く寂々たる有樣である、その生前は金貸業であり賭博常習者でその筋に幾度となくご厄介になつた猛者だけにその交友も一筋繩ではおへぬ者ばかりらしく、臺北の三羽後家と云はれてゐたのでもその大膽さが想像されやう

娘時代に產み落した一女は今石川氏に嫁してゐるが、それには少しの愛情を感じないと生前もらしてゐたさうである、十一日は石川氏夫婦はじめ後に殘つた三羽後家など五六人の近親者が集つて回向に餘念なかつたのは哀れであつた

解剖した醫者驚く

餘りの若々しさに

後家野田岩を解剖した醫官の話によると五十八歲と云ふ年齡に似合はずすべて三十代の若々しさであつたさうである、特に××の如き漆黑で二十代のもののやうな光澤を有してゐたといづれも吃驚した兎に角彼女は餘程の精力旺盛であり特別の若返り法を心得てゐたものと解剖室附近で話し合はれてゐたとのこと

發覺しなかつたら舞戾つて來たらう

佐川、高飛前に本社を訪れて新聞の送り先を鄕里に變更

犯人佐川直改はどこ迄圖々しい男か、絞殺したと推定されるのは二月十三四日頃であるがその後片づけも立派にすまし、殺した家に暫く住み、埋めた跡を眺めて

惡魔のやうな微笑をうかべてゐる事既報、二月二十二日に突然本社新聞部に現はれ、永い間野田岩の名義で本紙を配達してゐたのであるが佐川は二十三日から名義を變更して與そして愛媛縣伊豫郡郡中町川寺佐川直房方へ發送してくれるやうに依頼した、丁度その時係員が多忙のため代金支拂ひもする意向であつたか後でもよいと云つたところそれでは四月二十日頃

歸臺するからその時に支拂ふといとも朗かに云つて立ち去つた、直房といふのは彼の實家であらうが彼は一旦歸鄕し此日をそこで暮して犯行が發見されなかつたら再び素知らぬ顏で舞ひ戾つて來るつもりだつたらしい、埋めた上に大石をのせ雄までその通りにした佐川としては自分さへ自供しなければ發覺する事はよもやあるまいと思つてゐたのであらう

岩の一人娘と女婿を調ぶ

岩との交渉等に付係官が新竹へ出張

野田岩の死體の發掘と死體解剖を濟ました臺北州刑事課及び所轄南署は愈々全力を擧げて共犯關係の調査に着手し既に十日夜は三板町にかける岩の葬式終了を待つて關係者一同を南署へ引致し峻烈な取調べを開始したが、十一日早朝より更に州刑事課の司法係長清水警部と荒木刑事課員を新竹市へ派遣し岩の一人娘と問題の女婿石川作次の兩名が岩の慘殺直前迄に岩と如何なる交渉を有するか、又は岩の周圍をめぐる者で生前岩と如何なる關係を有してゐるかにつき精査する事となつた

鐵道パスを横領

各地で詐欺

【桃園電話】九日二等係遇無賃乘車券を所持して桃園驛に降りた紳士風のものがあつた、警戒中の桃園郡警察課の野田、新竹州刑事が擧動不審の點もあつたので郡警察課へ

同行し取調べた所、愛媛縣周桑郡所田町大字所田一六三安岡××（三〇）と云ふもので詐欺横領前科三犯を有し、本年三月十二日懲役一年六ヶ月を終へ臺南刑務所を出獄したが、一定の住所なく所々を徘徊し約一ヶ月の間に高雄、臺中、嘉義、臺北等の各地を跨にかけ詐欺横領を働いてゐた事が判明した

所持してゐた二等パスは新竹驛社記者某のものを臺北にて横領しそれによつて各方面を無賃乘車して飛び廻つてゐた事を自白した、餘罪多數ある見込みで目下小野司法主任の手で嚴重取調べ中である

自殺と屆出づ

枕許に曹達を置き

係官が取調の結果他殺の疑ひ濃厚

【基隆電話】十日午前八時基隆郡貢寮庄下雙溪字下雙溪三六一林慶婦の娘婦子細氏阿×（三三）は服毒自殺したとの風評がたつたので雙溪分室より係員急行取調べた所、枕許に苛性ソーダ百瓦入り

藥瓶が轉がつてゐたが死因に疑はしき點あり、報と共に警察課より高原刑事主任以下現場に赴き米澤公醫をして檢死せしめた所、同女の左頸部に四糎の傷痕、前頸部に指頭大の鬱血二ケ所あり、又後で同女には情夫あり、本夫林阿房（三二）との折合も面白くなかつたとの事に本夫林の身邊捜査を行つた所、右肩に爪の跡あり、爭つた

形跡があるのを發見、益々他殺の疑ひ濃厚となつた、目下林を基隆署に留置取調べ中であるが死體は解剖に付する事となつた

檳榔樹の實は保健によい

杜聰明博士は語る

代船恒春丸入港

【基隆電話】扶桑丸代船恒春丸は十一日未明基隆に入港した、同船で去る一、二の兩日に亘り名古屋醫大に於いて開催された第七回日本藥理學會に出席した醫學校教授杜聰明博士が歸つて來たが語る

同會に發表した私の研究は「阿片吸食者と慢性モヒ中毒患者の尿に於ける證明及び實際的應用」と「檳榔樹の有效成分アリコリンの藥物學的作用」この二つであつた、前者は從來阿片吸食者又はモヒ中毒患者を鑑定するには現場發見又は物的證據に依らねばならなかつたが、私はこれを尿によつて發見し得る研究に成功したのであつて、これは世界に於ける最初の發見で今後斯界に貢獻し得る所大である事を確信してゐる、檳榔樹の實は南洋支那方面土人間で賞味されてゐるが、これは有效性アリコリンを含む爲胃液の分泌を盛んにし腸を强くする自然的の保健方法である事を發見し得たものである

北一中野球團

けふ歸臺

代船恒春丸で

春の甲子園野球全國選拔中等戰に出場し高松商と逆戰惜しくも敗れた北一中チーム北村主將外十二名が宮首部長に引率されて歸つて來た

出場せる臺北一中野球選手は對高松商との惜敗の涙を拂ひ更生の意氣に燃えて十一日入港の恒春丸で歸臺、本社を訪れて挨拶を述べたが、宮首監督は

いや敗戰の將多くを語らずです、矢張り球場に慣れなかつたのが失敗の因となつた、第七回の逆襲はゲームを棄てたもので返す返すも殘念であつた、中京は大したこともなく戰ひいいチームのやうに思へるが、明石には歯が立ち兼ねるやうに思ふ、明石の楠木投手の剛球は丁度渡邊大陸さんのやうな投法から繰出される球で眞中に投込んだものでも打ちあぐんでゐた、明石と平安は平安遊戰鬪よく喰下つて一對零の敗れで悔なき試合をしたが、その平安と關西京都で戰ひ二對零で我々は之を殘した、せめてもの慰めで、同志社高商をも破つたことは申譯の一端になると思ふ、來るべき夏の全國中等優勝野球までには必ず期待に背かないチームに育てる心算です

と語つた

乘車券の無料配達

鐵道親切週間

十六日から廿二日まで

鐵道部では十六日の皇太子殿下御誕辰記念安全デーを機とし引續き二十二日まで左の如く乘車券類の無料配達を各驛で行ふ事になつた

乘車券類の種類（イ）各等乘車券（運賃金一圓五十錢以上のものに限る）（ロ）回數乘車券、定期乘車券（學生定期乘車券を除く）團體乘車券、貸切乘車券（以上各等共）（ハ）急行券、八十粁以上寢臺券（以上各等）配達區域現行鐵道荷物集配區域に限ります

又十日から鶯の急行（一）（二）列車臺中線隧道通過の旅客に對し左記に依り消毒濕タオルを貸與する

第（一）列車下り急行は豐原驛（臺北發午前八時三十分）第（二）列車上り急行は苗栗驛（高雄發午前八時十分）

不正恩給受給者を全國に亙つて調査

三十萬圓は浮上らう

【東京十一日發電通】六十四議會を通過した改正恩給法は十月一日より效力を發生することになつたが、これを機として不正恩給者調査のため全國四十萬の受給者に對し受給權調査を行ふべく目下著々その準備中である、その方法は全恩給受給者に戶籍抄本を提出せしめ場合によつては實地調査を行ひ、受給者の死亡せるを屆出ず家族が恩給を得てゐるものや、女子の再婚者がこれを秘密にして遺族扶助料を受けてゐるものなど第一に槍玉に上がるわけで、この調査に依り全國で三十萬圓の不當恩給が摘發されるものと見られてゐる

阿里山探勝團

ジャパン・ツーリスト・ビューロー臺北支部では交通局鐵道の後援を得て新線の阿里山への探勝旅行團を募集する、日程その他は次の如し

△日程、四月二十八日夜臺北發五月一日朝歸北△會費、大人二十圓、小人十四圓△待遇、汽車三等△人員、五十名限先着順△申込所鐵道部旅客係ビューロー支部、臺北驛案內所△締切、四月二十か日午後四時迄△會費拂込、申込の際申込金五圓を、殘金は二十五日午後四時迄に申込所へ拂込むこと△局線二等を希望の方は大人五圓八十八錢、小人二圓九十四錢增にて受付ける

尙同支部では五月は臺地獅頭山へ六月は基隆半島巡りをなす豫定

高須氏から謝電

東京本社へ榮轉、十一日出帆の蓬萊丸で赴任の途についた前三井合名臺灣出張所長高須時太郎氏より本社宛左の電報を寄せて來た

二十五年住馴れし懷しの島に今や刻々遠ざかる、惜別の情轉た切り、與紙を通じ遙かに官民各位永年の御厚誼を深謝し、併せて將來益々御多幸を祈る

五九郎劇はけふ千秋樂

連日滿員を續けて全市のファンを狂喜熱倒せしめたノンキナトウサン曾我廼家五九郎劇は昨夜も督府高官連を初め市內のあらゆる階級と商工業者や紅綠連などで文字通り立錐の餘地ない大盛況であつたが五九郎の十八番「變な醫者さん」一は眞に滑稽味百パーセントで滿座は笑ひ聲で搖いだ、いよいよ今晚限りだから定めて滿員の盛況を呈することだらう

▲臺北驛待合室のラヂオは誠に結構です（旅客）▲中學さん民衆の先生に受驗料はお斷りします（小父兄）▲新社會事業遺族の見舞金總額をしりたし（果生）▲臺北帝大の今年度の聽講生は有りますか（徐敬生）▲郵政配達夫さん大正町三の三二へ手紙の屆かぬのはどういふ譯ですか（但馬生）▲附屬試驗は五月十五日から二十日迄臺北第一師範で行ひます（學務課）▲附屬に私立中學會は皆誠しさうですお救ひ下さる御人なきや（生徒一同）▲臺北に數回講習會ありますか（忠一生）▲臺北に發明研究の樣な所ありますか（研究生）▲市內の幸町は何故に水道をしいてくれませんか無料金などを言はずに早く願ひ升（希望者）▲去十二日お忘れの方は（兒玉町吉田洋品店）▲花祭りの日東本願寺でかつぽりお取違へのかたは（電話二三九一）▲臺南銀座通りの路店附近で八十圓と印一箇紛失御拾ひの方は（臺南市大宮町郵便局前曾添錄）

絞殺されたお岩（生前自宅で寫したもの）

色氣はあり金はあり

複雜なお岩の周圍

絞殺事件を巡りて（1）

野田岩さん（五八）が絞殺され、墓石の下から發掘されるとお岩さんを知る婆さん連がお岩婆さん宅につめかけて……から若くと工場では一婆」の孫子を追ひ結消しなければなるまいがお岩婆さんの周圍に婆さんが多い、其の中の雄たるものが平川、林の後家に野田後家を加へて世に言ふ臺北の後家三羽烏といふのがこれだ、これらの後家は金貸しで金持ちで、年よりも若づくりだから色慾にからんで取沙汰された

× ×

野田岩は山口縣阿武郡德佐村三の一野田鐵三郎の長女として生れ、熊本縣生れ荒木安爾と云ふ日蓮宗の坊さんと結婚したが、放縱な彼女の肉慾はこの坊さんとの生活にあきたらず「坊さんなんか大嫌ひだ」と一人の女兒を殘して無斷家出したが、其年の暮には新萬華街の新盛樓から三笠と名乘つて賣出してゐた、それは今から三十數年前でお岩が二十頃が話だつた、それに岩は元來男が好きだつた、それに別れて來た男への意地からも精一ぱいのサービスをした、だから新盛樓の三笠と云へばその當時の遊人の間では素晴らしい人氣だつたうけ出された三笠は西門町に小間物店を開いたが、娼妓生活から身にしみ込んだ性慾の魔物は一人の男を守つて店番にタスぶることを許さなかつた

× ×

元夫—山の紳士—城內の旦那とのり移てゐる中、別れた夫の荒木安爾が突然やつて來た

俺はもう日蓮宗の坊さんぢやあない、お前が坊主はいやだと云ふから俺は醫者を習つて來た、一緒になつて吳れ

そこで荒木耶と變名した日蓮宗の安爾と臨野八甲庄百四十八番地（今の若竹町二の一四）にモグリの齒科醫を開業し、大正十一年に若松町一の一、飯島照泉の跡を買つて移つたのが慘殺された家で、其後荒木の蓄財大部分を貢つて別れ、お岩は又もとの後家となつたが、別れた荒木も又もとの日蓮宗になり花蓮港から高雄へ流れ昨年の十月死んだ

× ×

後家になつたお岩、年はとつても三十年前と同じ實力だつた、その上金も出來た、金貸を始め借家を買つた、そしてお岩の金は一萬二萬と殖えて行つた、街の不良紳士どもが後家のお岩をとり卷いて集つて來た、お岩は度胸もよかつた、花賭博の時など何百と云ふ金をつかんだ、だが誰もお岩にはあてにならなかつた、お岩には女のみが持つ股後の切札があつた、斯うしてお岩の金が五萬の聲をきく頃花賭連も多くなつたがお岩が求めてゐたのは花賭博の相手ではなく家賃や貸金を取立てる男、少しは法律の解る男であつたそこへ加害者佐川が臨場した昭和五年の頃であつた

商況（十一日）

天氣概況（十一日）

本島は臺北、澎湖が雨で恒春は晴其他は曇りとなつています

▲天氣豫報（十二日）

區	豫報
一區（北部）	北東の疾風曇り小雨
二區（東部）	北東の疾風曇勝驟雨
三區（西部）	北の疾風曇
（南部）	北の和風曇二時晴
臺北地方	北東の疾風曇時驟雨

十二日	滿 前	滿 後	干 前	干 後
基隆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淡水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況

正米市況（前場）

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊米	七、四二	七、四二	不申
出來高	三車	二車	—
▲二期丸糯米	六、六九	六、六九	不申
出來高	四車	一車	—

大阪期米 ▲前場

節	當	中	先
一	二三、二一	二三、六二	二四、二八
二	二三、〇一	二三、六一	二四、二七
三	二三、〇〇	二三、六〇	二四、〇八
四	二三、五〇	二三、五五	二四、〇八
五	二三、五一	二三、五六	二四、一二
六	二三、一一	二三、五八	二四、一二
七	二三、一一	二三、五六	二四、五二
八	二三、一一	二三、五八	二四、四
九	二三、〇一	二三、五八	二四、一二
十	二三、二七	二三、五六	二四、〇九

東京期米 ▲前場

	當	中	先
寄	二三、五三	二三、九二	二四、三九
止	二三、四六	二三、八一	二四、三九
高	二三、五三	二三、九二	二四、四一
安	二三、四六	二三、八一	二四、二八

神戶期米 ▲前場

	當	中	先
寄	二三、二九	二三、五八	二四、一一
止	二三、一三	二三、五三	二四、〇三
高	二三、二九	二三、六〇	二四、一一
安	二三、一三	二三、五二	二四、〇三

株況

東京短期 ▲前場

銘柄	寄	引
東新	一八四、六〇	一八一、三〇
大新	一一五、七〇	一一四、六〇
鐘紡	一三三、一〇	一三一、五〇
鐘新	一〇九、九〇	一〇八、二〇
日魯	七一、五〇	七〇、二〇
日新	五四、五〇	五四、一〇
日産	一〇六、〇〇	一〇六、二〇
淺野新	三六、八〇	三六、三〇
日石	九〇、四〇	八七、三〇
日石	五三、四〇	五三、三〇

東京長期 ▲前場

銘柄	寄	銘柄	引
郵船	—	同新	一五、一
富士紡	六一、五	同新	三〇、八
東洋紡	一〇六、〇〇	同新	八〇、三
日清紡	一〇六、〇〇	同新	四七、五
鐘紡	二三五、〇〇	鐘新	一一一、二
日製	八七、一〇	同新	五四、三
日窒	一一四、六	同新	六四、五

大阪短期 ▲前場

銘柄	寄	引
新高糖	七二、〇	同新 二三、六
帝糖	七〇、九	同新 五九
明糖	〇七、八	同新 四五、九
沖細糖	二五、二	同新 八八、五
臺酒	一一〇、一	同新 二七、三
日魯	六九、五	同新 三六、九
日窒	六八、四	同新 三〇、九
淺野	八四、五	同新 五〇、九
日產	五四、七	同新 二四、四
日石	二五、五	同新 二四、四
日本氷	七六、八	同新 一八、二
東新	一	東新 一

大阪長期 ▲前場

銘柄	寄	引
鐘紡	二三二、九〇	二三一、九〇
鐘新	一三九、八〇	一三九、八一
東新	一一八、九〇	一一八、〇〇
大新	一一三、九〇	一一二、九〇
大株	一〇三、六〇	一〇二、五〇
商船	三二、六〇	三二、五〇
日魯	三八、四〇	三八、三〇
日蓄	六二、五〇	六二、七〇
淺野新	八八、二〇	八七、八〇
日產	三六、〇〇	三五、九〇
レヨン	七一、七〇	七六、五〇
日毛	三九、六〇	三七、六〇
東紡	八六、九〇	八七、七〇
大株	一〇三、〇〇	一〇三、二〇
大新	一六、三〇	一六、一〇
鐘紡	一二、四〇	一二、〇〇
鐘新	一〇、二〇	一〇、四〇
日糖	五〇、五〇	五〇、一〇

不易エービーシーインキ
萬年筆用 スポイト付
ABCインキ
現代人にふさはしいインキ
おなじみのよく糊がへ
不易糊
便良にして廉價
青函入 赤函入

血壓を低位に保ち血管硬化を阻止する
アニマサ
服用し易く、毎食後二錠の內服にて足り長きに亙り連用するも副作用がない
血管の彈力性を恢復し、血壓を生理的安全度に保ち、心臟を保護し精力及び活動力の早老減退を防止する
東京・大阪 田邊商店

美と健康

世界三景 酒

續殘月譜

(161)

志乃田廸司作
清水三重三畫

らしやめん（二）

眺つて居る人間の姿を代表したやうな大塚傳之助であつた。

暮れて行く下田富士を、凝つと眺めて立つて居るのだ。

北の山の美しさを愛して、ペルリは山登りをしたのである。そして、腕白ッ子のやうに喜んで、ナイフで頂上のモチの木にサインを刻んだ。

日本へ來た、永久の記念の爲めに——。

しかし、北の下田富士が又、人間の姿態の生活の凡てを超越した傳説を生んで居るのだ。

下田富士は、富士山の姉であつたと傳へる。

しかし、富士山は、山として、あんたにも秀た美人である。それが、姉である下田富士の嫉妬的となつたら——

で、富士山の評判のよいのをねたんだ下田富士は、もう一生、妹に劣る駿の富士山の顔を見まいと決心して、その間に、天城山を聳立させたといふのである。

[illegible]て、天城山が出來て見ると、奥伊豆からは、何處へ行つても富士の頂は見られなくなつた。

[illegible]の下田富士の嫉妬深さに似ず、妹の富士山は、何處迄も美の姿が美しいのと共に、心も美しかつた。

だから、天城山が出現してからは、

「お姉さんが見えない」

と、淋しくて堪らないのだ。

あの山を越えて、この向ふに姉が在る、さう考へると、富士山は伸び上らねばならなかつた。

伸び上つても、伸び上つても下田富士は見えない。

たうとう、伸び上り過ぎて、あの高山になつてしまつたと傳へて居る。

しかも、美しい富士山の麓には美人が多いが、奥伊豆には、姉の下田富士の嫉妬がたたつて美人が生れないとまで云はれるのだ。

この傳説は、奥伊豆の女性を怒らせる。今では、下田富士麓りでも、美人の存在することは、昔の出現で、あきらかだ、と作者は斷をつけて置く。

「[illegible]」

下田街道
天城山
富士山
下田富士への道
[illegible]

大塚傳之助も、その傳説を思ひ浮かべて、暮れ行く下田富士を飽かず、眺めた。

すると、富士山の美しい心——と對照して、姫殿そのもの、[illegible]そのものであつた、あのなき讐代の姿が眼に浮かんだ。

父を殺された仇の家と知つて居て、いや、彼女は、自分の美貌が悲しい結果を見せたのだと、あきらめて居たのか？

幾年經つても變らない胸の印象に、傳之助は脅かされた。

「か、死んでくれて、それは幸福ものであつたぞつ」

[illegible]走の時を考へると、讐代が死んで居てくれたことが、どれだけ寂しかつたか。

讐代を懐かしむと共に、傳之助には、あの讐代の兄、誠三に久し振りに會ひたい氣がして來た。

「あれは、どうして居るだらう！」

父の仇の子と思ひ、忍び入つたものの、妹の幸を考へて、[illegible]くも刀を投げて、逃げ去つた誠三！」

「討たれてやつても、よかつたのに——」

今では、どんなに傳之助は[illegible]つて居るのだ。

誠三と云へば、すぐに、おてるさまを思ひ出す。

「おてる—」

ふるつ、傳之助は身を顫はせた。

散り行く毒の花　マタ・ハリの一場面

野心的作品
——「昨日の女」「今日の女」——完成

松竹蒲田の佐々木恒次郎監督が新生面を打開すべく野心的メガフォンを取り春水趣味の浪漫味を漂へる自殿作、荒牧芳郎脚色の「昨日の女今日の女」は[illegible]に結城一郎、押本映二、新井淳、八雲理恵子逢初夢子等で鋭意撮影中であつたが愈々結城一郎の自動車運轉手と押本映二の飛行士とが大格鬪を演ずるオープンセット撮影を最後に完成した。蒲田映畫に近來見ざる思ひ切つた新型式の野心的大作として期待される

私の映畫を——
理解する日本人
ルネ・クレール喜ぶ

トーキーになつて以來、第一回の「巴里の屋根の下」を始めとしルネ・クレールの映畫は全部日本に紹介されいづれも非常な好評を呼んだが、この度もいよいよ「巴里祭」が日本に輸入せられたので、この報せを聞いてクレールを訪れると「私の映畫を本當に理解してくれるのは恐らくフランス人を除いては日本人であらうと思ひます殊にこの度の「巴里祭」に流れてゐる味などは誰もが詩人である日本の人々にはよく解つて貰へるだらうと思つてゐます、何卒日本の皆様によろしく申傳へて下さい」と嬉し氣に語つてゐたと

銀幕の女王を
惱す同性愛
入江たか子に慕ひ
「制服の處女」が灼熱の戀

銀幕の女王入江たか子に對するファン的憧憬が遂に灼熱の同性愛に變してただれる想ひに日夜懊惱する一人の「制服の處女」の物語——この一際の情熱は去年の早春たか子が獨立第一回作「瀧の白糸」の撮影——撮影の爲大河内傳次郎「ペイカル丸」で満洲ロケに向つた、丁度この頃に満洲[illegible]の某眞込んでゐた京都府下各女學校の歌劇愛讀は今までスクリーンの上でのみ憧かれてゐたたか子と親しく膝を交へて語し得る機會に有頂天になつてゐたが中にもD女學校の代表で當時英文科の五年生であつた河上千鶴子（假名）は大の入江ファンで彼女の作品は何一つ見逃した事なく日活脱退獨立プロ設立まで殆と狂的の聲援をした程終日彼女の夢をも離れなかこつたが、この時千鶴子は胸の中に異様の戰きを感じ自分以外の女性が入江と親しげに話すのを見ると限りない憎しみをさへ感じた、やがて彼女は使命をたか子はロケを終へて歸洛した、時は昭和七年七月、だが千鶴子の異様な氣持は益々若しさを增し遂に入江たか子を「私の、私だけのお姉さま」と心の中できめて彼女は洛西嵯峨寺の入江の門を叩いた、たか子も自分の女學校時代の經験があるだけに憫然とした千鶴子はたか子を見るなりその前に泣きくづれた、この可憐な「制服の處女」はすかしても諭しても肯かなかつた、それから千鶴子は一日もかかさずたか子の家に通ひ始めた、そしてたか子に美しいファン・レターが來ても、女優の友達が訪れても殆と狂的に嫉妬した、彼女の踊りが習い時は夜を徹して待つ事さへあつた、撮影の時は終日その傍に立ちつくして居た、昨年一旦和彼女は今前「銀幕の女王」につかへ「私の、私だけのお姉さま」に限りない同性愛を捧げてゐるが春再びめぐり來たつても解消える事なきこの情熱の焔を抱く「制服の處女」の姿こそ春にそむく可憐にも哀れなものであらう

トゲのある美の花　マタ・ハリの一場面

學窓から銀幕へ
河合映畫社長の
モダーン二令孃

河合映畫社長河合龍二郎氏の二令孃は學窓にいそしんでゐたが紛ゆるやうた映畫への希望と大きな抱負は父君を動かし今度打揃つて映畫を銀幕に飾る事となつた、姉さんは本名河合敦子、十七歳藝名三城暁子、文化高女から轉じ趣味はメンス、舞踊、スポーツといふ明朗なマドモアゼル、初演は石山松監督の「新版加賀見山」妹さんは本名河合育久江十六歳、藝名三城美津子、青山學院から轉じ趣味は音樂、映畫、散歩で時にピアノが最も得意、初演は近日吉村組の著手する現代劇、姉妹共に舞踊は花柳流師範に師事してゐる

公開欄

本欄は讀者の自由舞臺▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

出身學校と差別待遇

米津智谷

◇三月二十九日の臺日公開欄に天人氏は、私學出を官學出と同様に待遇せよ、と述べて居るが最もな要求である。元來、官學私學出を差別するは、全く社會人が感情に基づきて人を評價する結果である。例へば、同様に高等文官試験の及第者でも、東大以外の官學出が冷遇されて居る結果を、先日の水曜會の態度は暗示して居る。又同じく大學並專門學校の卒業生にしても、臺灣の卒業生は冷遇されるとも優遇されて居ない。學力の點、人格の點、何れも彼此の相違點のないのに何にが故に冷遇するのか、之れ全く、感情的に人を評價する結果である。即ち人の才能や人格を評價する場合に、錯綜性の判斷力を失ひ、感情のみに依り位置付けたなれば、永久に差別待遇は續くであらう。

◇従來感情に出發して評價した結果、民族別、階級別、學校別、故郷別等々の差別的對立が生じた。斯る差別感情に基づく對立は社會の進化を甚だしく阻害して居る。斯る故に現下の危惑を救ふは實に、吾人が感情に支配されてゐる社會生活より逸脱し理性の生活に突進することにある、とも解される。即ち過去の歴史・示す革命、復古、改元運動は、感情のみに依り支配された社會制度を破壞し、超感情的世界を建設する所にあつた。

◇例へば明治維新は、親類除故を其間に到く同様感情を強調した結果生じた、徳川閥や、地方の藩閥を打破し、國民全體が感情や利害を契機とせず、無條件に相寄り相集りて天皇の國を建設する所にあつた。今や我が國に財閥あり、學閥あり、同郷閥あり、而して彼等は同じ學舍に學びたる故を以て、又同じ資本より利得を獲得して居る理由を以て、他人を排し、自己所屬閥を原因にし、自己異悅にふけつて居る、而して最も危險な點は、彼等が全體社會の福利增進を忘れ、自己及び自己所屬閥の利害得失のみに走つて居る事だ。

臺日俳諧

課題、句數無制限、何人も投出し得、宛名は本欄係

△土堤の柳も搖めく春を東風に吹かれてなよ／＼と　臺北　田甫

△今宵逢はずに居らにやならぬ袖を濡らすか夜の雨　臺北　[illegible]

△何時もにつこり微笑ながら何故に開かない梅木月　新田　山花

△春の帽も揺らぎ行けばぽたりぽたりと落椿　基隆　山の坊

◎月の心が曇のちは二度と來ないと思ふ胸　嘉義　かしく

（評）用意周到なる敘法には敬服の外なし

追加吟

◇聞のいましめ解けない中は國にならない薔薇の花　如狂

臺日聯珠
郵戰大會珠譜（三）

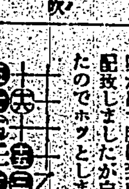
岩崎　亙
先手勝　中野　甫

▲（三五）にて「甲」又は「乙丙丁」の四追

對局者の言葉

岩崎氏曰く　（四）は讃と「戊」を申送りました

中野氏曰く　（四）は「戊」を指定して（五）と押へ徐々に（二）を利用して黒の勢力を右方へ集中して戰ふ心算でしたが（四）の押し塞ひが發信後わかり若し白が（六）を己印に來れば各所に三々禁の厭味が出て勝は到底困難故大變心配致しましたが白は前の通り來たのでホッとしました（三）に對し（六）は如何なる奇襲あるかと伺つて居りました所（八）とおとなしく來られ以後は逃詰となりました（九）は自分で好い石の様に思ひます

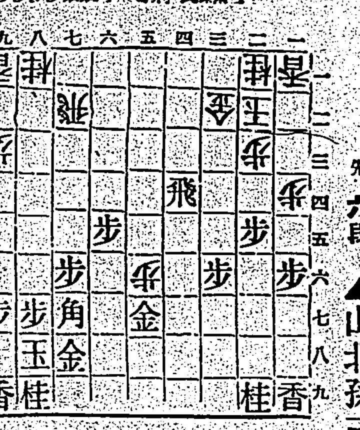


井澤六段評　本譜の（三）迄の形は三筋以内の珠型中唯一つ取り殘されたもので未だに先手勝の有無が疑問とされて居る（四）は「己戊」等と共に強硬である（五）は（六）を叩く位のものであらう、（六）と引いたのは頗る良い（八）（十）と將かしたのは（十二）（十三）の應接の後（一四）で「庚」に引いた時「辛」に來られる手を見落したものと思惟される（八）で甲に（十二）に押へなば黒優然たるものがあらう（十五）迄となつては跡易々たる先手勝の形である（十二）四はこの際「壬」へ三々の禁點を叩くのが最強だがそれとても以下珠敵の問題である、（九）はたしかに妙算であつた

名家敗退將棋（八）
（山北氏二回勝三人目）

平手　六段　△齋藤銀次郎
先　六段　▲山北孫三郎

△齋藤氏（持駒）角銀歩歩歩歩



（第八圖は前譜指了迄の局面）

▲山北氏（持駒）金銀歩歩歩歩

△三三角▲三四銀△四四角▲同角△三三銀▲同銀△同桂▲五四角△六九銀▲三四金

▲齋藤六段曰く　三三角は絶對で浸ぎつつも攻めの味を作らないと問題にならぬ金損となつてゐるので苦境は免れません

▲山北六段曰く　三四銀は三四歩と突く手を狙つた前に云つた様私は駒得となつてゐるので先を制して居ればよい苦である

▲齋藤六段曰く　三三銀は歩を受けると二四歩でいけなくなるので強く渡いで機會を待つた

▲山北六段曰く　五四角は飛を得るか先に玉に迫らないと此處に後手を引く様ではいけなくなる

▲齋藤六段曰く　六九銀は飛を逃げては問題にならぬ四八飛の先があるし敵が嚴い手を指せば私の方に面白い攻めが潜んでゐる

▲山北六段曰く　三四金は四四角を擁護しつつ敵に必至を掛けたが自玉は殴かうとしても益々いけない様で困きました

▲大崎六段講評　山北君の三四銀は考へが足りない四三銀と打つて置けば如何に變化があつても優勢であつた次に五四角に手筋の様見えても矢張り考への足りない爲めの悪手であつた六七金寄りと辛抱して五七歩成なれば同金五八飛七七角打と渡いで居けば持駒が多いので有利であつた齋藤君の六九銀は深く讀んで最善の攻めである、山北君の三四金はよろしくない、七九金と打つて徇乞辛抱すべきが本手である

臺日案內

料金　三行一回五十錢　七回　十回　十五回　三十回　[illegible]

醫院　耳鼻咽喉科　須小醫院　臺北市本町三ノ二（電三七二三）
X光線完備　基隆市日新町　外科專門　花柳病　梅野醫院　電二三五
樂器　山葉オルガン　月賦販賣　臺北市榮町三　日本樂器會社
履物　履物日傘大賣　西門市場　電話五四五番　池田商店
高等理髮　今日の御洒落は　馬場理髮館　臺北本町一　電三九五八　第二京町一
衛生完全　技術優秀　東和理髮館　臺北市京町一丁目三十八番地
寫眞　營業家用中判　寫眞機　特價　五四上り　臺北市榮町　西尾商店
パテーベビー　中古特賣　臺北市榮町　寫眞機部
料理屋　玄米食の正食堂　臺北市西門町三ノ五　電二八七五番

雜件　電話四四三九　臺北市京町二
釣道具　卸小賣　政田商店　臺北市大和町三ノ一（商銀前）
メガネ專門は和田　臺北本町商銀通り　電話四一五〇
麻雀　特價一組　拾圓　文藝堂　修繕もなす　臺北下奎府町三ノ一五
ミシン　御家庭に是非必要　記念品付賣出中　臺北本町　シンガーミシン會社　電一八四二
電氣とラヂオ　照明器具及工事材料　ラヂオ部分品卸問屋　臺北市京町　本山
薄利多賣　來店又は店名印刷御照會下さい　本店大阪　支店東京名古屋京都福岡上海函館　エキセルブラシ　武號

セキドメ　ポンポン　よく効く咳止め　和光堂

臺北市街圖　定價金五十錢　送料四錢　發行所　臺灣日日新報社

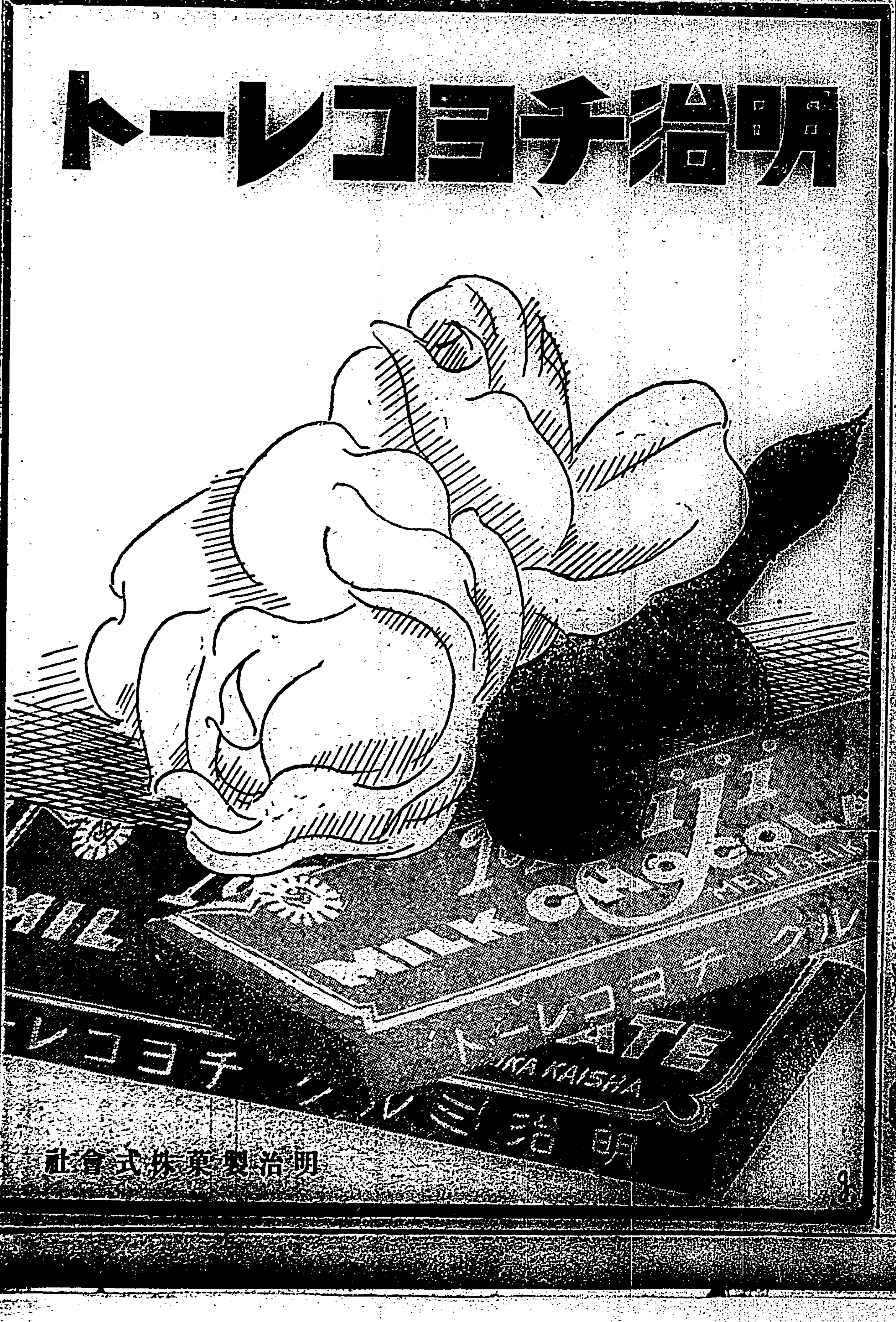
月經　醫學博士八木先生　醫院長諸方先生　有効御證明　眞生園

月やくの御手當は……

一日一刻も早いが肝腎、あれこれと迷ふのは禁物です。それには永い間經驗を積み皆様から信用を戴いて居ります本劑の發賣で、上記の兩先生が御證明になつた適藥を、おすゝめいたします。これは服み易い錠劑で、安心して用ふることが出來ます。

御手紙下されば詳しい說明書を差上げます又御急ぎの方は容器を封き送料切手三十錢お送りになれば適藥を直名で急送します。

本舗　京都市山ノ内　眞生園


明治チヨコレート
MILK CHOCOLATE
明治ミルクチヨコレート
MEIJI SEIKA KAISHA

明治製菓株式會社

香氣爽快　人畜無害　カモ井のキリメッツ　御家庭用強力殺蟲劑

資生堂
ネオバニシン
新發賣
バニシングクリームで
しかも
白粉下をかねた特作品
忽ち肌へ解け込むで
美顏と美白の作用をします
白粉は
このお化粧下で
生きるのです
チューブ入
五〇セン
東京・銀座　資生堂

青線棒狀
仁丹の體溫計

髮洗ひは花王シャンプー時代

漢文
臺灣日日新報

華府世界經濟豫備會商
外務省決定回答參加
要望高橋藏相躬起遙臨

十一日東京電。外務省。經與大藏等所提攜商議之。十日午後。開首腦部會協議。決定方針。派員與之會商如左。

一、十一日閣議。內田外相。主張必須代表。派遣大臣級之人物。視閣僚意見如何。於閣議後。求首相。藏相。商相。長閣議。以下關係大臣。留與協商會議。要加回答。並代表人選範圍等事。

二、外務省。要望高橋藏相躬起。若藏相不得。其他理由。固辭之時。相當人選派遣。必要慎重。因以人選委之政府。外務省。只期事務手續方面。無所遺憾。

又政府決意應請。欣然派遣代表。經外務省。正式回答云。

國民政府決定乘機
求議日華問題

十日南京電。美大統領。所招集世界經濟豫備會議。中府且乘機求日華問題。適用九國條約。行政院擬擔任會議代表。及提案。九國條約適用論者。謂聯盟總會。雖可決反日勸告書決議案。然自日本脫退聯盟發表後。聯盟實無有效措置。顧九國條約。保全中國領土政治主權者。不遺列國巨頭。集合華府求議日華問題。乃小國千載一遇機會。須速正式任命代表。提案求對日本適用有效制裁法。南京政府。準備實現云。

思想對策委員會
決定設於內閣中

十一日東京電。政府爲立思想問題根本。並思想善導所關具體方策。擬於內閣設思想對策委員會。法制局力公調查。已得成案。訂十一日閣議。附議決定後。近開第一回委員會。卽不附官制。以思想問題。有密接關係司法。內務。文部三省事務次官。局長構成。關係各省。互相連絡。一附議思想對策云。

調査恩給受給權
可摘發三十萬不正

十一日東京電。六十四議會。通過改正恩給法。卜十月一日。發生效力。且乘機調查不正恩給者。全國受給者四十萬人。目下著々準備調查其受給權。卽使全國受給者。提出戶籍抄本。時或實地調查。或有受給者死亡不報。家族仍其恩給。或女子再婚否認密之受給者發見。凡此種不當摘發。此事一行。全國不當恩給者。可摘發三十萬人云。

石油需給
昨年比前年
約二割增加

十一日東京電。據日本石油協會調查。日本石油需給。昭和七年度。各種合計六千五百四十五萬七千箱。比較前年約二割增加云。

皇軍益振
且擾敵巢八

十日奉天電。古北口。喜峰口。界嶺口。冷口。中國軍欲進擊。我部隊。且據該地。因出攻勢。士氣[illegible]云。

蒙古王公
鄭家屯會議

十日新京電。滿洲國行政區。所合內蒙古。爲滿蒙合體行政。欲決具體案。訂十二日起於鄭家屯。開蒙古王侯會議云。

太魯閣峽（八）

▲排櫻。巴遂促所植之櫻。與新城所植者。同爲排櫻。花時已過。徒食葉々。上紅綠相間。望之如花時之櫻。深秋紅葉。皆爲峽谷名勝。惜乎。不及之見。巴遂促上頭及前面之番人小屋。同人有就購俱橢圓形酒瓢。色絕黑。而余所購胡蘆。厥狀極小。色亦黯黑。疑爲太古蓬萊仙人。用以貯酒。及長生不老之靈藥者。番人一見吾輩之來。相率到駐在所。宋淡巴孤。投之絕喜。年少之人。曾受過教育所教育。略解語言。數之觀念。雖用以簡單乘除。亦不易曉。年長者。且不自知年歲。晚飯後。與灯隊長。下逮就寢命令。舊燈無光。萬籟俱寂。惟戶外尚時聞番童叫喊之聲。意者更徵就余宋淡巴孤。既而一行酣睡之聲交作。有夢見渡鐵線橋。羽化而登仙者。有連呼絕景者。若余則浸假夢化爲峽中蝴蝶。栩々然一味衝風而飛。浸假而夢化爲番人。絕知去能。不復知人世中爭競及互相排擠之機心也。

▲斷崖。晨起。群山如拭。六時發宿所。上三角錐大高之鐵線橋。行々可一時間餘。有亭。植櫻二株。一爲中川總督。一爲平塚總務長官。紀念植樹。亭臨斷崖。自亭至五千尺斷崖最高之處。凡數百武。自最高斷崖上。以望峽底。使人目暈。試投以小石。墜落之處。不可得而見。當前最高者爲大塔山。其餘無名諸山。亦皆高六七千尺。神斤獨運。鏡削處石骨峻峭。不生草樹。失勢一落。伊於胡底。其氣勢之雄大。視峽口諸斷崖。奚啻十倍。念絕景不可久留。紀念撮影後。下阪折三四山腰。投斷崖駐在所。受警官茶之饗應。定員有二。一講習中。稱夜必一回到斷崖上巡邏。久駐則神經衰弱。故年必交代一次。或三四次。山高澗深。四無人聲。時見白雲起自腐寸。在山滿山。在谷滿谷。非不偉觀。然而入夜則雨余蛇百步蛇出沒。木客極人。山鬼悲嘯。殊可念也。（洒）

彰街方委例會

彰化街。去四月一日改任後。之最初方面委員例會。定來十二日午後七時起。欲開於街役場內。豫定磋商左記事項云。

一、方面委員取扱所關之件

二、五月五日兒童日行事之件

三、窮民救助所關之件

且同街方面委員在於前月中有取扱者指導相談三件。保健救療九一件。育兒奬學一件。周旋紹介一四件。戶籍整理二件。金品給與四九件。其他四件。總計一六四件之多數。可謂成績良也。

臺灣綠茶消滿洲
輸出採算頗有望
十日開製茶講習

大稻埕榮興茶行陳榮森氏。前頃視察滿洲國。以同國消費茶有望。乃携歸見本。經研究結果。對文山郡石碇庄茶業公司。依託焙製綠茶一兩八千斤。際此茶業不振。受託茶農。以爲救星。然木島尙未有大宗製造綠茶。未識製法。昨督府茶業傳習所卒業技術員。雖有習得製造法。尙覺有不足。爰定自十日起四日間。于新莊郡林口川茶業傳習所。招集新店石碇兩庄茶農。受焙製講習。如見焙製後。則川料化滿香。輸出滿洲國。

軍司令官
檢閱南屏部隊

阿部軍司令官。爲檢閱臺南第二聯隊。去十日午前七時五十五分。抵臺南驛。搭內有先到大塚參謀長一行。村上二聯隊長。暨官民多數迎接。司令官。少憩于東星窩客寓。同八時赴聯隊。閱兵分列式。其他點檢視察。至潮時歸東星窩客寓。十一日午前。檢閱衛戍病院。搭十一時五十五分。赴高雄。轉潮州線。抵屏東。第一次檢閱飛行聯隊。一泊後。十二日午前八時五十七分。歸高雄。搭十時出港丸赴馬公。按十六日歸高雄。再赴屏東。第二次檢閱聯隊云。

中州官地處分
對簡單者
內務部長代決

臺中州土地處分委員會。按近日中作成細目規定。本週中。開第一回委員會。現在竹下知事。出差內地。對得罷處分者。以中田內務部長代決。執著手處分之方針云。

本年度督府豫算
內容加以多少新味
長官歸任時談片

平塚總務長官。與夫人及能澤事務官。高木屬同伴。搭乘大和丸。首途歸任。是日長官于大阪與阪商工會議所副會頭會談。至出帆時乘船。受多數官民送行。一時甚見混雜。其時長官語左。

議會無事通過。豫算亦無大問題。內容經如所發表。唯加以多少新味。堪爲自負。早知如是。不妨再爲增加。唯與其他分配上。並不能如意。自治制于本年度。只計上改正準備費。庶幾之事。俟于來年度設法。俟臺發後。研究決之。爲督管理。米穀法。勿論適用。然于臺灣。無大問題。惟力重役之長期滯京不佳。然爲事務上不得已。政界風雲。有善有惡。吾人全不知。無論如何。吾等對政變。置于度外。唯一生爲臺灣努力也。

鈴木總裁心境變化歟
總裁祕書猪野毛代議士
昨夜對政局發表激越言論

十二日東京電。小山法相留任問題以來。政局極微妙而動。十一日芝公園三緣亭開政友會政務調查會役員幹部聯合協議會。猪野毛代議士。對時局問題。發言激越。氏爲總裁祕書。其於黨內。相當大衝動。同時或示北眞意何在。及黨今後對時局態度如何轉變。或總裁心境變化。種々臆測。猪野毛氏。所言如左。

我黨思想對策。所當嚴重。此回齋藤首相。對小山法相引責辭表提出之行動極遺憾。吾人斷不默過。我黨從來默待政權之來。到底難達目的。茲要斷然取攻勢。以實力獲得之。若不出此舉。仍欲拱手安閑。維持政權自來之態度。則鈴木總裁。其他幹部。斷宜負之。濱田座長。察會場空氣。宣告閉會。

蘇俄聯邦取出空車
滿洲實力阻止

十日哈爾賓電。蘇俄聯邦。乡取出空車。滿洲國。命國境警備隊。以實力阻止。僕拉智那。有客車貨車十五、六輛。及機關車十輛。空車絕對不出國外。假手警備隊抑止云。

蘇俄報復手段
國際列車停運

十日新京電。蘇俄聯邦。因滿洲國實力行使。一時將國際列車運行中止。以爲報復手段。四時間經過後。乃復運行云。

燈臺仙洞間
道路完成

基隆市壽鑿海岸道路。卽仙洞至燈臺路線之改修。由築港部之手。着手工事。頃已竣功。若屬自動車遊覽。得展望海岸及港外之山明水秀景色。且燈臺下有荷砲臺舊蹟。市當局。欲于適當時機。施設爲遊覽地。一面鑿海岸周圍道路。由燈潮後山。開鑿至牛稠港云。

北州產組支會
勤續表彰

臺灣產業組合協會臺北州支會。爲昭和七年度一事業。決對臺北州下產業組合勤續者表彰。以三月六日之產業組合記念日。對十五年以上勤續者銀星賞之助氏外二十八名。贈呈金色文鎭記念品。對十年以上勤務者吉田喜次郎氏外百八十名。贈銀色文鎭。表彰二百十數名。在臺北州爲初舉。卽于木島產業組合界。亦以是爲嚆矢云。

臺南州製氷
郡部協定成立
南市似難成

臺南製氷競爭販賣。依然繼續。去六日。同業者會于嘉義。交涉協定結局。大體決定照前約束。卽州下分爲四供給區域。北部三郡爲一區域。虎尾。斗六。屬北港各工場地盤。嘉義爲新營。佳里。大日本。臺南。朝日各工場。然臺南地盤之五社。因共販協定不能就緒。十一日午前十一時。更集于大日本製氷堤工場。關于共販協定。互交換意見云。

米代行會社
重役會議

臺灣米穀代行會社。十日午後二時。于同社會議室開重役會議。附議一、昭和七年度下半期營業報告書。貸借對照表。財產目錄。損益計算書。利益金處分案。二、取締役田村良太郎辭任補缺選擧件。三、第七回定時株主總會自二十五日午後三時。開于臺灣正米市場組合立會場件。俱見可決。至三時半散會。又在重役會可決之利益金配當。年定一成云。

國練開所
布教所附屬
生徒百廿名

臺北市蓬萊町臨濟宗大稻埕布教所附屬事業樂園日曜學校。及國語練習所。于去十日午後七時。在同所舉行開所式。入所生徒約百二十名。一同既就席。所長高林玄寶氏。敘禮。次來賓許智貴氏祝詞。監督東海俊訓話。是日重要來賓北區各學校長。其他有志諸氏。至十時散會。又本所校舍。乃同地篤志家林湖蒻氏所寄附云。

產糖千六十四萬擔
臺南州下多見減收
高雄臺中一部良好

臺灣本期產糖。自二月以來。多唱減收說。入三月觀測一千萬擔左右。頗有力。然據四月我社特派員所視察調查。在霜害及季節風被害殊甚之臺南州下。雖見減收。唯高雄州下。旣無霜害。且無季節風被害。產糖額與第二回豫想無大差。原料減少之工場。反有以糖分增加補足者。又本年一月以後之降雨寡少。殊如三月之乾燥高溫。深恐枯稿之地方。因同月二十七八日至四月上旬。有適度雨潤。遂得以防止枯稿。且因一般成熟遲緩。故入四月。糖分意外良好。殊如臺中高雄兩州下。糖分殊高。帝國製糖與臺灣製糖。與第二回豫想無大差。而明治之南投。溪湖。比三月之豫想。有幾分增收。明糖總生產額。按在百六十九萬五千擔。比三月豫想之百七十萬擔僅減五千擔。本期新式十一社總產額。按二千四十六萬四千擔。比一時悲觀的豫想。增加約四十六萬擔。各社別豫想額內容如左。

▲臺灣三百三十萬擔▲明治百六十九萬五千擔▲大日本二百四十萬擔▲鹽水港百二十四萬八千八百六擔▲帝國六十九萬五十擔▲新高（實績）三十八萬六千二百六十八擔▲昭和三十一萬擔▲新興十六萬四千擔▲新竹八萬八千五百擔▲臺東十一萬擔▲沙轆六萬六千五百擔

學良意國研究國粹
並居中聯兩國政府

十日上海電。張學良。訂十一日。乘出帆汽船。以就外遊之途。到意大利後。當卽赴麥尼斯。投國粹運動大人物。中國通毛智亞伯爵。在其別莊保養。學良之亡命。卜地意大利。與蔣介石國粹運動。有大關係。蓋蔣氏使之約半年間。研究其事。歸國後。就重要地位。爲蔣氏股肱。且蔣氏最近與意大利政府親交。學良且居間聯絡云。

麻藥製造制限條約
日本近且批准

十日臺府電。麻藥製造制限。並頒布所關。一九三一年。麻藥條約批准國。以本日有二十六國。七月十三日。發生效力。日本近且批准云。

用石傷叔背部

臺中州大甲郡沙鹿庄竹林（紅毛井）人均稱東埔輕者。年三十餘。去八日。不知何故。竟敢用大石。擲傷其叔陳盤之背部。使負重傷。現在沙鹿博濟醫院治療中。去九日。由同醫師診斷。提出傷害告訴。

盜糖諸惡少
截途毆人

臺中州下沙鹿製糖會社製糖工人。有住新竹州下苗栗郡人林火添。年二十六。與同所人劉祖心二名。去九日作業中。見有不良少年數名。方盜糖啖食。卽將其事報告于該社員。若張不愿。卽于同日午後六時頃。待放工歸。卽要諸同社前徑路。而痛擊之。火添祖心。寡不敵衆。被擊落田間。狀似死鬼。且各負傷甚劇。庄民聞人聲跳出。均趨往。一面該社聞報。立用電話。速知于該地警所。隨有佐藤巡查等。到現場鎭撫。該無賴派等。一見官來。俱作鳥獸散。獨有公館人蔡頭。逃走不及。被拘往警所。訊問畢。解往郡警察課。至於逃脫諸惡漢。現尙在查緝中。又被傷者火添並祖心二名。旋被舁往入博濟醫院治療中云。

絞殺寡婦續報
室內疊席全部換新

旣報臺北市老松町一丁目一番地寡婦野田岩死體。現在臺北醫專解剖中。死因未明。然其隣屋有同居人。慘殺之時。何故附近之人不知乎。令人可疑。當局就其慘殺。共犯等群細調査中。慘殺現場。昔日爲霧島溫泉。野田宅。有部屋數間。常時玄關堅閉。由共伤之炊事場出入。玄關右折。有別室六疊席。常在其處。賭花牌。又近玄關之三疊席壁上。約二尺四方。有血痕。或爪跡。州刑事課請水野部。詢之隣嫗。則答爲染髮之痕。乃剝取其一部。俟另日鑑定。又部屋疊席。全部變新。屆在二箇月前改換。

行兇先後
疑不無共犯

慘殺寡婦野田岩。犯人果只佐川一人乎。關此。殊有興味。或者有共犯。亦未可知。當局現正偵騎四出。努力調查。且庭石。重量約三百斤。非一人之力。可以移動。現金約于一箇月間。收集一萬二三千圓。或有貪婪之徒。與之共謀。亦未可知。犯人說能押送來臺。屆時案情進展至何處。殊有興味。

臭味差池
寡婦末路
堪令人同情

寡婦野田岩。被佐川絞殺於二箇月前。埋在自宅右小園中。掘出之時。臭味差池。於古箱蓋板上。覆以白布。由二苦力。昇往醫專解剖室。平川老媼。其他四五名。臨車隨其後而去。寡婦室內。有「從天命」匾額。洋服廚。鏡臺一切嫁粧。蓋彼由娼而以椅子。毋致富。與佐川同棲。竟被慘殺。雖屬其罪孽使然。然其葬後。令人爲酒同情淚。

出於絞殺
果如犯人所供
使用細繩發見

關于寡婦慘殺案。爲欲確其犯罪。將包以毛毡之被害者野田岩（年五十八）死體。昇到臺北醫專解剖室。十日午後二時半。由久保博士執刀。中村檢察官。臺北州東刑事課長。清水司法係長。南署城之內警部補立會之下解剖。一將毛毡打開。則絞殺之細繩。尙卷在野田之頸。判明果若犯人佐川所供。屬絞殺。又附于其他之事。現正精細調查。

右手及胸
打撲傷數處

死體解剖。至午後五時半。互約二時間。始告終。頭部絞殺傷痕外。右手筆胸部。發見有打撲傷數處。附近之人。傳野田被佐川絞殺當時。因金錢問題口角。且兩人之間。提起離緣之話。或因是爲犯罪動機。於深夜。乘野田熟睡絞殺乎。又死體。經過二箇月。其腐爛程度。不過一週間。甚屬奇事。是諒爲穴深。蓋大石所閉所致。

寡婦與犯人
相識動機

絞殺寡婦犯人佐川直次。年三十九。究屬何等人物乎。就雇于被害者野田宅時。爲昭和六年六月一日。而其以前。則流浪中華。滿洲。後歸臺中。匯入臺北者。爲昭和五年夏。往萬仲介。爲收金係。九月中旬。山下宿處新起町三丁目五十五番地高野處移轉之時。與野田川相識。蓋是日佐川。在簡易食堂新起町田伍作處。適野田往向店收款。因其貸川金項殊多。欲物色一解法律之人。而佐川。則自誇出身大學。效毛遂之自薦。向野田租借房屋。其後因炊事。洒濯。掃除。均自己親作。博得野田信用。遂儼若夫婦。迨冶近。野田云欲歸別府本宅。將其債權一任小宮辯護士。而對佐川。不過與以零星用款。不得自由。故佐川。乘其歸還內地之前絞殺。而劫奪其現金云。

懸賞中魚形水雷
被萬成丸水夫拾得
位置在鵞鑾鼻海面

根據高雄港。從事于遠洋漁業之和歌山縣發動機漁船萬成丸。去月十七日。有船長武田淺次郎外十三名。乘船出漁于南洋方面歸途。于鵞鑾鼻海面。見有魚形水雷一個。漂流海面。此時乘組員中。豫備海軍一等水兵。中川榮一。年五十二。不聽船長之制止。卒排萬難。追近拾取該水雷。結連于船尾。曳歸高雄港後。卽由其事情。報告于高雄憲兵分駐所。後判明該水雷係客年七月頃。付百圓懸賞金搜查中之水雷。雖已經過其懸賞搜查期限。然而馬公要港部司令官。竟于九日。下付收得謝禮金七十五圓。經高雄憲兵分駐所。交付于中川氏云。

自動車轢倒
行人逃走
被拘否認犯行

臺北市泉町一丁目。鐵道工場入口前。去十日午後一時頃。有一自動車。轢倒新莊郡新莊人。徐番王。年五十二。負左頰骨外數傷。該運轉手。不爲之顧。卽疾驅而走。被榮町鍛野時計店員青木武夫氏。目擊其事。知係日新町蓬萊逃驅車運轉手。六捌林。當局卽拘高究問。而被害者。現昇往在京町大場外科醫處治療。該運轉手。[illegible]否認犯行。[illegible]云。

畫報徵詩

本社畫報徵詩。疊承江湖顯者各位惠賜珠玉。不勝銘感。茲更擬定如左。

題　夏服
七律　不拘韻

右諸於本月來廿二日期限內。得稿者一枚。縱者一頭。惠交本社漢文部收爲望。順頌。吟祺。

鶯　峽

敎授團來

九日臺北大學敎授。一行十二名。午前九時抵淡水。由街役場引導。往調査各地史跡。卽砲臺遺址。紅毛城。水道局等處。午後三時歸去。

祝賀榮陞

海山郡下。鶯峽尖山公學校長村田[illegible]氏。者番榮陞豫任待遇。卽由今澤鶯峽庄長。及該校保護者會長陳阿[illegible]諸氏。爲發起。于十日午後四時。假尖山公學校。紀念講堂內。開祝賀會。出席者百餘名。主賓致謝辭後。盛開祝宴。

炭界活況

海山郡下鶯峽庄及三峽庄管內。素稱島內第一山坳。多產石炭。近因科學進步。二有光之炭田。[illegible]產炭。既充滿市場。不得如前移入。以低迫爲炭。故現時島內炭礦會社。及各工場所需之燃料炭。大多向該地方各會社定購。由鶯峽驛積出者約三百餘噸。[illegible]成行採掘。頗呈活況云。

東　石

鄉軍後援

東石郡下有志官民。者番因鑒于時局重大。乃由東石郡守。及山田朗[illegible]工場長。[illegible]課長。金子同[illegible]等。爲發起人。組織帝國在鄉軍人會東石分會後援會。同時成立時。同會[illegible]附金三千圓。爲同分會設備購入之資。而由發起人。對郡下有志。發趣意書如左。

目下我國時局。益見緊急。當此多事之秋。國民宜加警惕。固不勿論。而在國防之第一線之在鄉軍人。時常要鍛鍊軍人之精神。而增進軍事能力。並維持國內治安。然東石分會。雖有相當歷史。而設備缺絕器。[illegible]此良[illegible]。組織後援會。[illegible]附金援助。以遂目的云。

淡　水

靑團活動

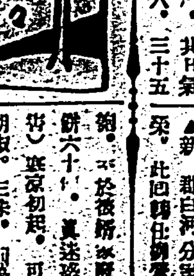
九日淡水街水槻明保生大帝祭典。當日陞豚三百餘頭。排列不堪。殺頭者爲陳元明氏所發者。附近往觀男女。路上如蟻。於是々地。靑年團員。乃出爲交通整理。風俗取締。其日氣候炎熱。受熱昏倒之人。三十五名。

指導講演

東石郡。者番爲指導進水田栽培。及施肥方法。以左記日程。在郡下各地方。開講演會。四月十一日港子頭十二日西厝十三日頂竹圍十四日東後寮十五日安溪寮十八日屯子頭。竹子脚。十九日下寮新厝。二十日鰲鼓六腳二十一日溪子下后崩山二十二日下双溪三塊厝二十五日鹿草二十六日竹子脚二十七日中寮二十八日後堀。五月一日山子腳。大[illegible]。二日下湖。双溪口。三日東石[illegible]。

會　事

▲新營郡白河分室新築。石田[illegible]。此回轉任[illegible]所取締。



生活困難。婦女子不得不立於職業戰線。而外子乘機拐誘。以蹂躪其貞操。眞可哀也。如兩縣有尾某女。傭於麵店爲服丁。辛風致美有姿。致頗大如[illegible]於被[illegible]。且爲大餅六十[illegible]。眞迷惑也（失笑之狀）寒凉初起。可川生薑。蓮胡椒。三味。煎湯服之。汗出自[illegible]。又頭痛不止。可川葉木白芷煎湯服之（一錢）。以犯郡後[illegible]。被拘往[illegible]。又[illegible]通路[illegible]。[illegible]民別金數圓。[illegible]負擔不堪也（加入[illegible]何如）

人　事

▲臺北州[illegible]。宜蘭[illegible]氏。此回其[illegible]長[illegible]氏。[illegible]之長女[illegible]。[illegible]十一日[illegible]下午六時在臺北鐵道旅館[illegible]

▲淡水信用組合專務理事[illegible]氏。十二日[illegible]行預定一個月間。[illegible]

▲淡水法院出張所主任岩[illegible]氏[illegible]

▲高雄州[illegible]女學校長[illegible]

▲[illegible]州郡[illegible]庄大和信用組合長林[illegible]氏。十日[illegible]

珊々（七）

[illegible]此際大[illegible]。心[illegible]。日。設校立法如[illegible]任欲[illegible]。然此[illegible]家族。不則[illegible]成績。同[illegible]見文。[illegible]名[illegible]。[illegible]去。（未完）

唯物辯證法讀本

日本人の手になる空前の權威的プロレタリア哲學概論

小學校卒業の學力で樂々と唯一つの正しい世界觀の眞髓が愉快に自分のものに出來るのだ。

[illegible]マルクス學の[illegible]に成る！

中央公論社發行

◦彼れ是れと辭書を變へるは一生の大損◦

東京商大教授 ドクトル・オヴ・フィロソフィ 竹原常太編
文部省英語教授顧問 ハロルド・イー・パーマー序

スタンダード英和辭典

●生きた英語と生きた明譯！
●全國學校の指定辭典として最高點！

發行以來十萬部を突破して而も前途無限、現代無比の特色多き內容と、堅牢快美にして耐久性ある點に於て、超然ポケツト辭典界の王座を占め、既成大辭典を遙に凌駕し、中辭典を斷然壓倒し、本邦唯一の學生辭典として大歡迎。【內容見本進呈】

(1)本書の收容語數は絕對豐富の誇を持つ――本辭典は普通語辭典としての重大使命に鑑み、一般單語・熟語・成句は素より、新時代語・新流行語・新學術語に至るまで、其各方面に於ても、其全部に於ても、收載量絕對に豐富充實。而も明譯・活譯・適譯の妙は、短刀直入、徹底的に最も確實な英學實力を與へる。

(2)基本標準語の明示と應用に於て本邦第一――ソーンダイク、ホーン兩博士の基本英語調査研究の結果は、今や歐米學界・教育界の常識となつて實施せられる。語學實力の合理的向上の唯一の資料である。本辭典の編者竹原教授は、實行不可能な他の諸多の研究を排し、ソ・ホ兩博士に依據して之を改善し、獨得の見地と經驗に基づき基本標準語の範圍並に順位を確定して、本辭典に採錄明示せられた。

(3)本辭典の發音符號は正確無比である――文部省英語教授顧問ハロルド・パーマー氏が、自らペンを執つて辛苦を傾け、精確最新の發音符號を記入せられ、校正にまで責任を負はれたことは、如何なる他の大辭典・小辭典・ポケツト辭典にもない大特色であつて、正に本邦唯一の發音公認辭典とも稱すべきものである。

(4)本辭典の信用は絕大、效果は偉大――前早大教授服部先生は「勿體ないやうな、效果第一の有難い辭書」と賞讃せられ、天理外語の永島教授は「使へば使ふ程よく出來てゐるのに敬服する」と激賞せられ、其他全國諸先生の讚辭は金言の如く、甚雨の如くに寄せられる。

(5)本辭典の使用は一人一生を通じて貳圓八拾錢の最大廉價――本辭典は印刷・紙質・裝幀に於て美觀と實用の限りを盡した。特鑄活字の印刷は內容の充實にも拘らず一目瞭然の快を與へ、絕對に眼を疲勞せしめず、川紙の特製インディアン・ペイパは、幾年の使用にも破れず、特製柔軟革裝幀は優美にして堅牢、一冊を以て一人一生の使用に堪へる斯の如き良心出版は絕對に他にない。新學期には何を措いても先づ用意すべき名辭典である。

本辭典は諸君のあらゆる不可能を可能とし、總ての疑點を即時明快に解決するであらう。量の辭典、質の辭典にして同時に愛の辭典、啓の辭典である。即刻、一書を卓上に備へられよ。

(米國カナダ聯合學會委員會査定)
竹原常太監修

▼獨・佛語學習の合理化は
▼先づ基本語彙叢書の日本版を用ゐよ！

(1)如何なる語彙を、(2)如何なる順位で、(3)如何に學ぶか――との問題に根本的解決を與へた語學研究の合理化運動は米國カーネギー財團援助の下に完成した語句使用度數の統計的調査に基づく基本語彙決定に端を發し、世界各國の語學教授並に學習の面目を一新したのである。竹原教授は共著「語學教育の合理化」にて該事業の全貌を紹介し我が學界に新機運を作られたが、今回米・カ聯合委員會の決議により獨佛兩國語の「基本單語」及び「基本熟語」の日本版を刊行せられた。發行以來好評激賞、語學教授者も、學生も、獨學者も、語學實力の養はるべき羅針盤として歡迎しつゝある。

獨逸基本單語 ¥1.70 〒.08

獨逸基本熟語 ¥1.40 〒.08

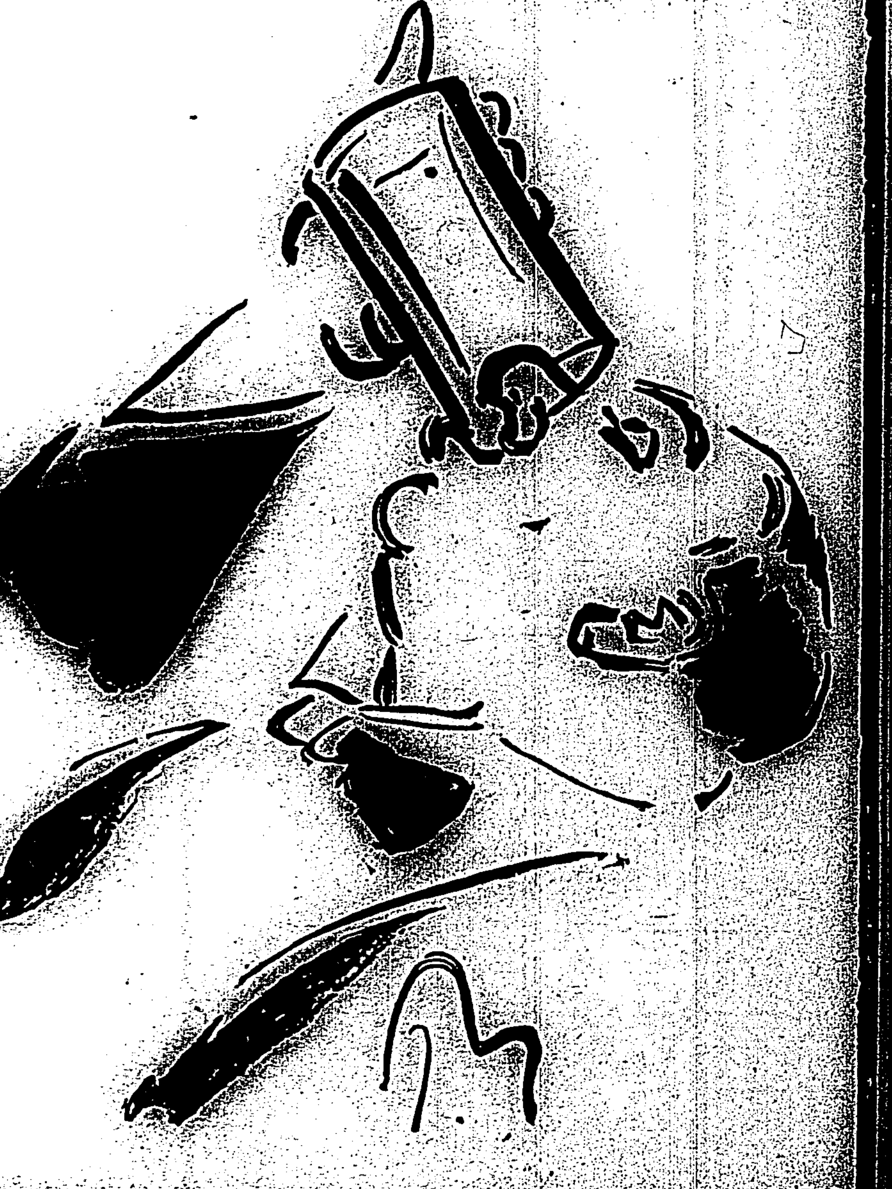
佛蘭西基本單語 ¥1.70 〒.08

佛蘭西基本熟語 ¥1.50 〒.08

內容見本御請次第進呈
東京神田錦町三丁目
振替東京四〇五〇四番
大修館書店

見榮で飲むなら知らぬこと
好きで飲むならチヨダです

ビールつうのビール
チヨダビール



只今大懸賞特賣中
王冠一つで一等卅圓
以下大當り空籤なし

金言マッチ

[illegible]

小罐特賣

小罐一個お買ひ求め毎に

味の素

ライオン石鹼株式會社製
ミクニ粉末石鹼 一袋
漏れなく進呈

抽籤にて

一等……七〇〇口
御婦人向銘御召一反
又は 精工舍製婦人用腕時計一個

二等……三、〇〇〇口
銘仙座蒲團地五枚
又は 精工舍製美術置時計一個

三等……一〇、〇〇〇口
ミツワ化粧品詰合函一個
又は 御園化粧品詰合函一個

各小罐內に封入の抽籤番號券は六月初旬本新聞紙上に當籤番號發表まで御保管下さい。

お求めの際景品附と御指定下さい

宮內省御用達 味の素本舖 株式會社 鈴木商店

菊正宗

[illegible]

[illegible]

漁業法の改正
要旨と臺灣
其の實施は早い程有利である

一

二十年來の宿望であり又本邦二百萬漁民の翹望の的となつてゐた漁業法改正法案は遂に今議會を通過し裁可を經て公布されるに至つた、漁業法は明治四十三年の制定にかかり漁業者の不便不利のうちに今日に至り漸く劃期的の改正となつたものである、其改正の要點は第一に汽船式漁業及機船底曳網漁業が新に捕鯨漁業、汽船トロール漁業と同樣に主務大臣の許可漁業となつたことで、之等の大組織の漁業はその經營を地方長官の任意の許可に委せるときは地區の紛爭、生産過剩、[illegible]等の弊に陷りやすいため許可權を中央に保留し以て適當の制限をなし漁業權の濫用を防止せねばならぬ、次に漁業組合は自ら漁業を營む事が出來なかつたものが本改正により漁業協同組合は行政官廳の許可を經て自ら漁業を營むことを得る外組合の地區內に住所を有する者で漁業者に非ざるものを組合員となすことが出來る樣になり組合としての活動の制限が緩和された。

二

さて今回の根本的改正は漁業組合の共同施設事業の範圍を認めたことであつて之を改正せんがための改正であつたといふも差支ないのである、從來漁業組合は共同施設としては組合員の自營漁業に關する事項例へば日用品、網、綱、燃料等に關する共同施設に限られてゐたために漁業に直接關係なき他の事業を爲さんとすれば別に他の組合を組織せねばならぬといふ不便があつた、然るに本改正により組合は組合員の漁業又はその經濟の發達に必要なる施設を爲すことを得せしめたので今後は漁業經濟のためならば直接漁業に關する施設でなくとも共同購買、販賣、利用の事業を行ふことが出來、その事業の範圍大いに擴張となり之に漁業組合は產業組合化したのである、然るに之等の事業を經營せしむるためには資本を必要とする、從つて本改正は組合員の出資制度を認め組合をして資本團體たらしめたのである、從來法規上は組合はあつても組合員の出資を認めなかつたために組合としての仕事の實績は少しも上らなかつたが今後は此の制度によつて漁村更生の途が開かれたといはねばならぬ

三

翻つて本島に於ける漁業組合の現狀を見るに組合數は五十九にしてその約半數は高雄州內に在りその事業としては、共同販賣等の收益事業を行つてゐるものが約半數あり其の他は[illegible]、共同購買、[illegible]、水先報導[illegible]等の金のかからぬ樣な小事業しかやつて居らず組合事業として見るべきものは殆んどない、之は一に組合が資本團體に非ざる爲であつて組合に有用な信用組合や銀行等は相手にしてくれず、いきほひ高利貸に苦しめられて來たといふ狀態である、然るに此の不便は漁業法の改正により組合が資本團體となつたといふことで救はれるであらう、更に組合の信用高まり金融の途も自ら開け組合施設の事業もその經營樂になり以て業界に於ける組合存在が意義づけられるであらう

四

以上は漁業法改正の要點であるが漁業家の希望としては此の際許可漁業制度の新設及び漁業權の期限に關する改正が缺けてゐる、それは漁業權は必要により主務大臣がその免許を制限、取消、停止等を爲し得ることとなつてゐるが他方に於て之等の場合に於ける漁業權者の受くる損害に對しては何等の補償規定も設けられてゐない之は片手落といふべく必ずや權利の侵害に對しては之が補償をなすべきは法益の均衡といふ點から考慮されなければならぬところである、次に漁業權は二十年以內の期間を附して許可され期限到來すれば之を更新せしむる制度になつてゐるが斯くては之を擔保に供してゐる樣な場合にはその擔保も之を更新する必要が生ずる等の不便があるので、新なる權利を設定するところの更新でなくて、從來の權利の持續を意味するところの期間延長とするか或は全然期間を撤廢するかでなければならぬ、要するに今回の劃期的改正によるも尚以上の二點にかて漁業權の不安定性は除かれて居らぬ。

五

內地に於ける該法の改正は當然本島にかける該法の改正を導くものであるから一日も早くその改正手續を了し島內漁業者の宿望を滿足せしめねばならぬ、本島は漁業の對象としては近海は勿論魚族の寶庫と稱せられる南洋を控へてゐるから之等の漁場への出漁を盛んにすると共に一方漁業經濟發達上の有力機關たる漁業組合の機能を充分發揮せしめ以て業界の安定を期すべきである、本島に於ける現在の組合事業の貧弱なるは前述の如くであるが更に資金難に惱んでゐる上に例へば漁具の如きも中間商人の介在によつて徒に高價なものを買はされて居るといふ有樣なので、宜しく之等は資金を有する組合の共同購買事業に屬せしめ以て中間搾取商人を排し直接購入をなす樣にすれば多大の經費を節約し得ることは確實である、ともかくも本島にかける漁業關係法規が內地同樣速かなく實施を見るに至り而して該法の運用宜しきを得て漁業組合の事業をして本島漁業界に大なる貢獻をなさしむる如き當局の指導方針を期待してやまぬ。

退却中の敵同士が隨所で衝突して混亂
烏合の衆の正體を暴露

【新京十一日發電通】支那軍の挑戰に長城全線の我軍は十日拂曉を期し空陸相呼應し一齊總攻擊を開始したるに對し灤河地區前線の敵は我猛攻に灤河の線に總退却を開始した、飛行機の偵察に依れば建昌營、冷口、界嶺口の敵は總退却中であるが統制を失ひ友軍相互間また督戰隊と退却部隊との間に隨所に衝突起り大混亂を極めてゐる

冷口を完全に占據す
建昌營に向けて猛進

【東京十一日發電通】陸軍省發表、十一日午前七時わが部隊は完全に冷口を占據した

【冷口十一日發聯合】高田部隊は今朝七時冷口一帶の敵陣地を占領、更に敵を急追中

【山海關十一日發電通】高田部隊は十一日午前七時完全に長城關門の前面にある冷口の部落を占據し、潰走する敵を追つて敵の逆襲陣地建昌營に向け猛烈前進中である

【新京十一日發電通】冷口附近の敵陣を突破すべく十日拂曉行動を開始した坂本○隊は敵の大軍を擊破し十一日午前七時冷口部落を占據した、高田部隊は息つく間もなく冷口を越え建昌營に追擊を開始したが同方面一帶は敗退の支那軍で大混亂をなしてゐる

灤河區域の敵は總退却

【新京十一日發聯合】我軍は十日拂曉空陸相呼應一齊に長城線一帶の支那軍に總攻擊を開始したが我が軍の猛擊に十一日朝來灤河區域の敵は早くも全線總退却

建昌營に敵影なし

【山海關十一日發電通】建昌營にあつた商震軍は我が高田部隊のため冷口にて擊破された前衞部隊の敗退に既に浮き足立ち、我先に陣地を捨てて南方に潰走し、午前九時建昌營城內には既に敵影を認めず

親滿義勇軍北戴河に向ふ

【山海關十一日發聯合】親滿義勇軍は北戴河攻擊に決し今朝來全部隊移動中

【山海關十一日發電通】親滿義勇軍は北戴河の支那軍第一線陣地を攻擊すべくその一部は十一日午前六時秦皇島出發北戴河に向つたが支那軍は盛んに砲彈を浴びせて義勇軍の進擊を阻止しながら退却を開始した

世界經濟商議への參加を閣議で決定
代表は更めて銓衡

【東京十一日發電通】世界經濟會議豫備會議に關するアメリカ政府の招請につき內田外相は十一日定例閣議に於て經過を說明し「アメリカにおける經濟會議はローザンヌ、ゼネバで準備を進め更に六月ロンドンに開催の財政經濟會議の下打合せのためアメリカ大統領ルーズベルト氏が招請したのである、從つて各國代表の個別的交涉に止まり會議の形式をとらぬ、招請される國は日、英、獨、伊、佛の五國に支那以下六國を追加してゐる、ルーズベルト大統領と日本代表との打合せは五月末の豫定であるから我が代表派遣は五月中旬だつて差支へない、而してアメリカは代表としては大臣級人物の派遣方を要求してゐる、このアメリカにおける下打合せはわが國にとつても重大な關係を有するものであるから參加決定の回答を致したい」と述べ閣議は參加に決定、直ちに外務省を通じてアメリカに回答することになつたが、代表者の人選については更めて首相、外相その他關係閣僚の間で銓衡することになつた

わが政府代表は石井子か幣原男
滿洲問題の所信も披瀝
わが外務當局で希望

【東京十一日發電通】世界經濟會議豫備會議に對しては政府は十一日閣議の結果わが國も首相又は閣僚級の人物を出席せしめ右會議に臨むるに決し、十一日午後內田外相より出淵駐米大使を通じルーズベルト大統領に正式回答することとなつた

政府代表については外務當局は

一、この機會に滿洲問題に關する政府の根本所信を披瀝しルーズベルト大統領にスチムソン原則固執の不可を說得する

一、軍縮に對しては既定の主張を反覆し一九三五年の海軍會議に臨むべき日、米兩國間の根本的諒解を遂るに努むること

との見解の下に政府代表としても單に經濟財政の專門家をもつてせず政府の外交方針を諒解し機に臨んでルーズベルト氏を說得し得べき聲望有能の大人物を必要とするとして外交畑の先輩石井菊次郎子又は幣原男の任命を希望してゐる、石井子はわが立場を公正に主張し聯盟を指導せる人であり幣原男は十三年以來從來の外交を指導し最近では聯盟脫退を高調しともに適任者と認められてゐる

總統制の草案審議に附さる
中央常務委員會で

【南京十一日發電通】憲法起草委員會三、四分科會は中央政府組織法につき研究中であつたが、大體成案を得たのでこれを中央常務委員會議の審議に附することとなつた

一、總統、副總統各一人を置き任期を六年とす

二、現役軍人は總統に當選するを得ず

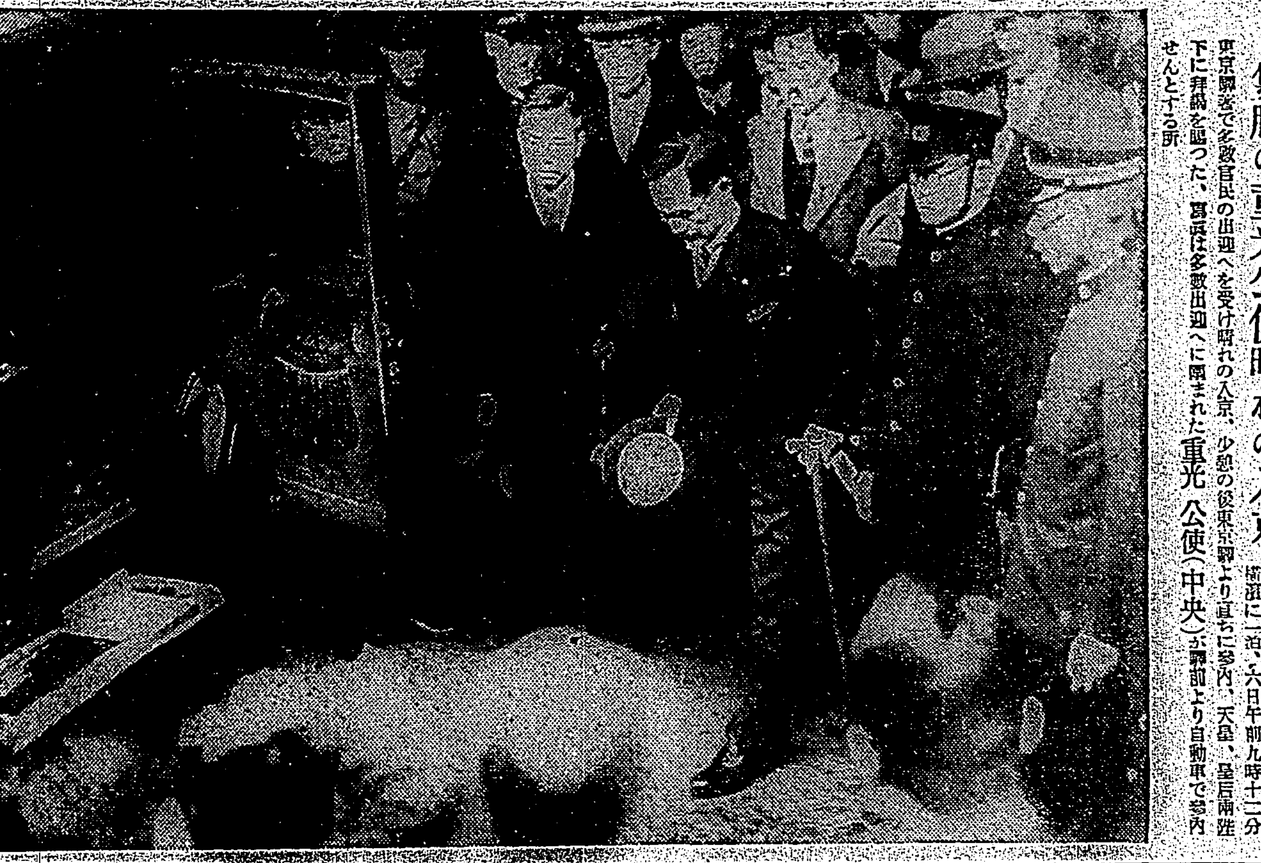
三、行政院長以下行政院各部各長官は總統之を任命す

四、立法院委員、監察院委員、考試院委員、司法院委員は國民大會これを選擧し任期三年とす

五、司法行政部は司法院に屬す

六、立法委員數は二百名を超過するを得ず

七、監察委員數は五十名を超過するを得ず



隻脚の重光公使晴れの入京

隻脚の重光前駐支公使は五日東上橫濱に一泊、六日午前九時十二分東京驛着で多數官民の出迎へを受け晴れの入京、少憩の後東京驛より直ちに參內、天皇、皇后兩陛下に拜謁を賜つた、寫眞は多數出迎へに圍まれた重光公使(中央)が驛前より自動車で參內せんとする所

國民政府から宋子文を派遣
世界經濟豫備商議に

【南京十一日發電通】國民政府はワシントンの世界經濟會議豫備商議に財政部長宋子文を任命すべく交涉中、宋も內諾を與へた模樣なので國民政府は近くアメリカ政府に宋子文を正式に代表に任命通告するものと見らる

宋子文か施肇基
汪精衛の談

【南京十一日發電通】行政院長汪精衛は十一日朝記者團に會見し次の如く語る

米政府招請の世界經濟會議豫備會議の支那代表として政府が財政部長宋子文に要請中であるのは事實である、若し宋子文が承諾しない場合は駐米公使施肇基が有力なる候補者に擬せられてゐる

內閣の延命至難
齋藤首相の側近者
必死に暗躍を續く

【東京十一日發電通】政局の前途については合理的推論よりして齋藤內閣は[illegible]により終りを告ぐべしとの觀測に一致してゐるが、齋藤首相は飽くまでも延命を希望し居り、高橋藏相が若し辭表提出の擧に出る場合も小山法相にとつたと同樣上奏の擧に出て之を引止むべしと見られてゐる、しかして齋藤首相がかく熱心に延命を策するは西園寺公が政局の收拾策を[illegible]時期尚早と見て齋藤首相の[illegible]を希望してゐるのが與つて力あるといはれてゐる、しかし齋藤內閣が政友會の反撥に會ひ瓦解の已むなきに至るも齋藤首相に大命再降下の可能性ありとして齋藤首相の側近者がこの事態に備ふべく必死の暗躍を爲してゐるのは西園寺公のこの心境を察知してゐる結果である、しかし大命再降下するも政友會が入閣を拒否するときは解散によるの外なく、果して齋藤首相がかかる所に出で得るや否や疑問とせるが識者の觀測である

民政黨の申合せ
政局問題で

【東京十一日發電通】民政黨は政局問題につき十一日午後二時半より本部に幹部會を開き左記申合せをなし四時半散會した

申合せ

我黨は正々堂々時局に對することが必要で何等陰謀等なすことなく公明正大に善處することを期す

前大統領を松岡氏訪問

【桑港十日發聯合】松岡全權は多數の在留同胞に迎へられ今朝七時當地に安著直ちにフェアモント・ホテルに入つた、松岡全權は十一日午後四時パロアルトに前大統領フーバー氏を訪問する

陸軍參謀長會議

【東京十一日發電通】陸軍恒例の參謀長會議は二十一日から二十五日迄開かれる旨十一日發表された

芳澤氏天津著

【天津十一日發電通】芳澤公使は十一日午前七時[illegible]經由來津一泊後北平へ向ふ

英國政府が第二次聲明
英人技師逮捕事件につき

【ロンドン十日發電通】イギリス政府はソヴエツト政府の英人技師逮捕事件に關する英露外交交涉第二次英政府聲明書を公表した、ソヴエツト政府は英人技師六名を訊問せる結果、各被告は官憲及び發電所破壞活動に從事したことを承認したと云ひしも、駐露英國大使オヴエー氏の報告によると告白せぬ時は不利な結果に陷るを暗示されて自白したものであるといふ

松岡全權歡迎を支那人から抗議
桑港市長は一蹴

【サンフランシスコ十日發電通特電】サンフランシスコ市主催の松岡全權及び日本海軍練習艦隊磐手、八雲乘組員一行の歡迎會を催したに對し當地にある支那人團體及び反帝國主義聯盟は市當局に抗議したが市長ロツシー氏は當地を訪問する有力な外人及び團體を歡迎するは市政の一の國際的儀禮上の義務であると一蹴した

滿洲國錦州辦事處を引揚げ

【錦州十一日發電通】熱河討伐完了のため滿洲國軍政部錦州辦事處は十一日錦州に引揚げ新京に向つた

河合信三氏十七日歸京

目下來臺中の商工省囑託で米國貿易通信員たる河合信三氏は先般來中南部の商業狀況視察中であつたが十一日夕歸北、十二日は總督府特產課下茂囑託らの案內で林口庄の茶業傳習所其他十三日は淡水郡下の茶業等を視察する豫定で歸京は十七日頃の便船となる模樣である

臺北市都市計畫の打合會

內務局では臺北市の都市計畫に關して十一日午後一時より臺北州の關元內務部長、前田土木課長、臺北市より西澤市尹の來局を求め內務局より小濱局長、木脇土木課長参列して打合せを行つた。

楊、蔡の兩氏總督を訪問

地方自治聯盟の[illegible]氏は同聯盟の幹部蔡式穀氏と共に十一日午前十一時總督府に中川總督を訪ひ最近地方制度改革の機運漸く動きつつある折柄、我々が年來主張し熱望し來つた所を充分に察知されその實現に特に努力され度いと希望を開陳して同十一時四十分辭去した、同兩氏は十二日は小濱內務、友部警務兩局長を訪問する由

今週中に初會合
思想對策委員會案
きのふ閣議で承認

【東京十一日發電通】十一日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、過般次官會議において打合せた思想對策協議委員會案について堀切書記官長より報告あり、各相より右委員會に陸、海軍及び遞信省通信局長をも加ふべしとの意見出でこれを承認、依つて官制を用ゐず委員會を內閣に置き書記官長、法制局長官、司法、內務、文部、陸軍、海軍各次官及び局長をもつて構成し今週中に第一回の會合をなすこととなつた、次で永井拓相より外船輸入特許問題に就き報告し既報の內容をもつて同問題は決定正午散會した

藏相陸相會談
昭和製鋼所問題につき

【東京十一日發電通】高橋藏相、荒木陸相は十一日閣議直前約五分間程首相官邸で會談したが、右は時節柄政局に關係あるものの如く想像さるも事實は何等政局に關係なく、軍部に重大關係ある昭和製鋼所設置問題に關する意見の交換に止つたものである

小磯參謀長新京發東上

【新京十一日發電通】小磯參謀長は十一日午後四時半新京發東上した右は參謀長會議出席を兼ね北支の情勢變化に就き協議のためである

招魂祭頃までに政局に動きはない
意味深長な陸相の談

【東京十一日發電通】十一日閣議前藏相と會見した荒木陸相は語る

けふの話は滿洲產業政策に關することのみで政局に關することは何も話さなかつた藏相は辭意を持つて居られるとは思へぬ、從つて我々は將來と雖もこの問題で藏相とお話する考へはない更に角政變云々の所ありさうになく招魂祭(來る二十七、八日)頃までには政局には大して動きはないと思ふ

陸相西下

【東京十一日發電通】荒木陸相は岡山市にかける國防義會發會式並に京都國防義會に出席のため十一日午後九時四十五分東京驛發列車で西下十六日午前九時歸京の豫定

外船輸入問題
閣議で決定

【東京十一日發電通】拓務、遞信兩省間の一大懸案たりし外船輸入問題は十一日の閣議で決定、大連汽船の同航中の船舶六隻の輸入は認むるも其他は容認せざることとし大團圓となつた

專賣局で樟腦打合會

專賣局では本年一月から每月第二金曜日に關係者を召集し樟腦に關する打合會を開いてゐるが三月は多忙のために開催する機會がなかつたので十日開催、種々意見の交換をなしたが來月は十二日開催のこととなつた

ロータリー週例會

臺北ロータリー倶樂部にては十一日午後零時半より鐵道ホテルにかて週例午餐會を催し、出席者二十七名、竹藤幹事の報告ありて役員會規に從ひ倶樂部本年度役員の選擧に移り先づ理事として

笹原坦、竹藤峰治、河村徹、荒木正次郎、小寺新一、加福均三、井手薰

の七氏を選し、次で別室にかて直ちに新理事會を開き互選等の結果左記諸氏に決定午後二時散會した

△會長笹原坦△副會長荒木正次郎△幹事竹藤峰治△會計小寺新一△サージエント・アト・アームス三卷俊夫

國債總額
七十億突破

【東京十一日發電通】大藏省發表昭和七年末現在國債總額は七十億五千四百十九萬五千圓と遂に七十億を突破し六年度末國債總額六十一億八千七百六十五萬七千圓に比し八億六千六百五十三萬八千圓の增加を示してゐる

督府辭令

督府事務官 須田一二三

同 今田卓爾

督府師範學校教諭 小池清胤

普通試驗臨時委員を命す

督府事務官 山本宣平

同 江藤昌之

督府師範學校教諭 服谷芳太郎

普通試驗臨時委員を免す

シナチク

この間の小山法相の出所進退については政治論として從々にも喧しいことで齋藤內閣が續く限り來議會になると大論戰の火花が散らればやまぬことだが何れにしても大臣のヅイヤり方といふよに表面に出るといよいよ形ち△尤も齋藤首相は、法相が輔弼の責任を感じ得ないので辭表を提出したので「陛下に御留任かきかず、己むなく陛下に司法大臣として意見を具して法相の辭表を捧呈する外なかつた」と弁明してゐるらしいが、國務大臣として輔弼の實が果せないといふのなら法相をやめさせて他と代へるべきであり、又司法官の赤化問題が內閣全體の問題といふのなら總辭職すべきであつて法相の留任を望むといふ意見を附して上聞に入れるといふのは首相自ら無理として輔弼を全うするものでなく重大な政治上の問題であり且つ政黨では確かに憲法違反と言ふべきものだと見られてゐる▲この方しかし從來例は先に水野文相の折にもあつたといふが、あの時には優諚を拜したといふ說はあつたが[illegible]證なく且つ文相は[illegible]ので今度とは全然事を異にしてゐる、その上政府は優諚を拜した事で責任は解消した―と言ふに至つては天皇に政治上の責任を[illegible]し奉る事になり憲法上重大な問題として政界や言論界において今後問題化されて來はせぬかと注目されてゐる。

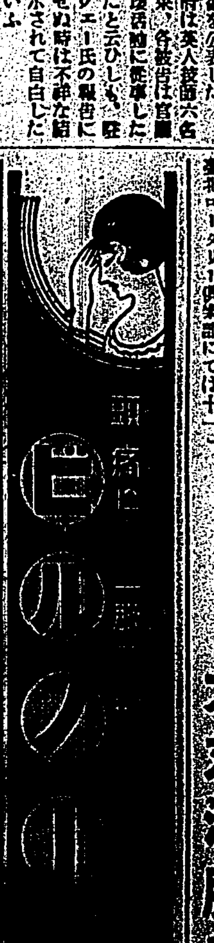
物品購買公告訂正

[illegible] 臺灣總督官房會計課

物品購買公告

[illegible] 臺灣總督官房會計課

永樂座前にかて洋服店を開業致しました宜敷御引立を願ひます
臺北永樂座前
大丸洋服店



四月十三日ヨリ
五月人形大賣出し
三月雛では努力酬ひられて斷然安いとの好評を得ました丸山は五月人形もその御期待に副ふべく奉仕的に御願ひ致して居ります是非御立寄り下さい
白蘭絹ジヨゼツト陳列會
反金五圓五拾錢均一
浴衣地・洋服地奉仕週間賣行
臺北市本町 電話 [illegible]
丸山吳服店

臺灣日日新報 夕刊

四月十一日

夕刊定價一部金五錢

發行兼編輯印刷人 [illegible] 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

大阪 オサイフ印 百貨履物乾物店 山下松治商店

我が軍の一齊反撃に
敵陣地に大動搖起る

根據地〇〇〇の奪取も
眞近かと觀測さる

【錦州十日發聯合】今朝以來我方に向つて行動を開始した喜峰口、冷口一帶の前面の敵は我軍の反撃にあひ多數の死傷を遺棄して南方に潰走し、三屯營、建昌營、遷化一帶の敵陣地は大動搖を來たし、早くも逃走するもの續出してゐるが、之が爲我軍の敵第一線の根據地〇〇〇を奪取するのも眞近かにありと見られてゐる

【錦州十日發聯合】古北口、喜峰口、界嶺口、冷口に對し支那軍が逆襲せんとするに先手を打ち我が部隊は一齊に敵の逆襲根據地を破壞すべく攻勢に出て士氣大いにあがる

南昌で一大軍事會議

【上海十一日發聯合】蔣介石は本日南昌に到着、將領同僚の部下將領多數を召集、一大軍事會議を開催し、剿匪、對日問題、共匪討伐並に長江流域各地方の治安維持に關する軍事的方策を決定することとなつた

華府の豫備會商に
日本も欣然參加せん

外務省首腦部會議で方針決定
近く正式回答發送

【東京十一日發聯合】ワシントン國際經濟會議の豫備會商の米大統領の招請に對し外務省では十一日首腦部會議を開き [illegible] 會商に臨むべき方針につき [illegible]

一、十一日閣議にて内田外相より代表派遣の必要、代表の人選を愼重にし、大臣級の人物を派遣すべき旨の意見を開陳し各閣僚の意見如何によつては閣議後首相、藏相、官長の臨席を求め内田外相以下關係大官が居殘り會議參加の回答並に代表人選の範圍等に關し協議する

一、外務省としては高橋藏相の派遣を要望し、若し藏相が病氣その他の理由に依り困難する場合は相當人選に困難を豫想され、愼重を要するため暫く閣議を經て人選を政府に任せ外務省は單に事務手續方面に遺憾なきを期する

同アメリカ政府に對し**招請に應じ**欣然代表を派遣する旨外務省を通じ正式に回答を發することとなつた

[illegible]團長が海軍省を訪問

[illegible]四月三日[illegible]大角海相と會見（寫眞は會見中の海相と團長副長）

日支紛爭問題を
擔ぎ出す魂膽

南京政府準備を進む

【南京十日發聯合】米大統領の招集するワシントンの國際經濟會議の機會を捉へ、日支問題に九ケ國條約の適用を要求すべしとの意見有力で、行政院は支那代表の任命と共に右提案をなすべく準備を整へてゐる、九ケ國條約適用論者は聯盟總會で反日勸告付決議案が可決されたが、日本の脫退聲明發表後聯盟は何等侵略國に對する有效な措置をとつてゐない、九ケ國條約は支那の領土的政治的主權保存を保障するもので列國の巨頭がワシントンに集合する時日支問題の討議を求めるのは支那にとり千載一遇の機會だから速かに正式代表を任命して日本に對し有效適切なる制裁法の適用を求むる提案をなすべしと主張して居り、南京政府もその實現の準備を進めてゐる

學良はイタリーで
ファッショを研究

伊政府と蔣との連絡に當り
歸國後は重要位地に就かん

【上海十日發電通】張學良は愈々十一日出帆の汽船で外遊する事となつたが、イタリーでは直ちにベニスに赴きファッショ運動の大立物で支那通たるチアノ伯の斡旋で保護することとなつたと傳へられてゐる、學良がその亡命地をイタリーに選んだことは蔣介石のファッショ運動と重大關係をもつもので、學良をして約半年間ファッショ運動を研究せしめ、歸國後は重要地位に就かしめて蔣介石の片腕として活動せしめる意向であると言はれてゐる、蔣介石は最近頻にイタリー政府との連絡につい（て）も重要な役割を演ずるものと見られる

けさ淋しく出帆
張學良、イタリーへ

【上海十一日發聯合】學良は宋子文、吳鐵城等の極少數の人々に護られ十日夜遲く秘密裡にコンテロッソ號に乘船したものの如く、今朝八時淋しく歐洲への旅に上つた

鈴木政友會總裁の
心境に或は變化か

猪野毛總裁祕書が激越な發言

【東京十一日發電通】小山法相の留任問題以來政局は極めて微妙な動きを見せてゐるが、十日芝公園三緣亭に開かれた政友會の政務調査會役員と幹部との聯合協議會における猪野毛代議士の時局問題に對する激越なる發言は同氏が總裁祕書であるだけ黨内に相當大なる**衝動を**與へ、同時にその眞意が果して何れにあるか、黨今後の對時局態度に何等かの轉向を示すものではないかと種々臆測を逞しうするに至つた、卽ち猪野毛氏は

わが黨は思想對策に重きを置かねばならぬ、然るに今回齋藤首相が小山法相の引責辭表提出に對しとつた行動はこの點において極めて遺憾である、吾々は斷じて默過するを得ぬ、わが黨は從來の如く唯默して政權の來るを待つ如き態度をとつては到底その目的を達し得ぬ、茲に斷乎として**攻勢を**とり實力でこれを獲得するの決意をなすの要あり、若しこの擧に出でず唯手を拱ぬき安閑として政權落下を待つが如き態度を維持せんとせば鈴木總裁でも幹部でも斷乎としてこれを責めねばならぬ

と激烈な發言を爲し、これに對し[illegible]幹部會の空氣を察し[illegible]總裁の祕書であるだけに總裁の心境に變化を來し同時に黨の態度に轉向を示さんとする前提と見られ注目さる

麻藥條約に
日本も近く批准
七月から效力を發生

【ゼネバ十日發電通】麻藥の製造制限並に頒布に關する一九三一年の麻藥條約の批准國は本日をもつて二十六國に達したので七月十三日より效力を發生することとなつた、日本も近く批准を完了すべしと期待せられてゐる

蒙古王侯會議
鄭家屯で開催
滿蒙合體に關して

【新京十日發電通】興安省行政區に含まれる内蒙古は滿蒙合體の具體案を決する爲め十二日より鄭家屯に蒙古王侯會議を開くに決した

昨年の石油需給
約二割增加

前年に比較して
日本石油の調べによる

【東京十一日發電通】日本石油の調査によれば、朝鮮、臺灣を含む全日本の昭和七年度における各種石油需給高は六千五百四十七萬七千[illegible]で前年に比較して一割九分の增加を示してゐる

大土木事業を
米國が計畫

景氣回復具體化のトップ

【ワシントン十日發電通】不況打開の新經濟政策樹立のため大土木事業を起すべく計畫中のルーズベルト大統領は、十日手初めとしてテネシー河開發會社新設計畫を議會へ發表した、右はテネシー河上流三十哩に亙るマッスル・ショールキータン地方に大規模の治水排地擴張を爲すことで、これが爲め新しい勞働力は失業緩和に多大の效果を擧げるものと期待されてゐる、卽ち大統領の抱負なる全米緊縮回復策の具體化のトップと見らる

その日その日

〇張學良が伊太利へファッショ研究に行くといふ、ファッショ勉強の留學は蓋し天下の珍

〇蔣介石とも諒解あり支那のファッショを育てる爲めとある

〇不治の病人には、まアいろ／＼な藥を調合して呑まして見るさ

〇長城一帶に亙つて日滿軍の總攻擊、チョッカイをかけて怒らせたのが抑もわるい

〇共匪の跳梁で國府の大事は南昌方面へ移つた、隣國益々多難

〇米國の經濟恢復會議へ大臣級人物をやるも好いが今更高橋老でもあるまい、若い腕利きは居ないか

〇西園寺公ならずとも、急激な政變は避けたいに違ひない—

〇現內閣が政界の不安一掃を斷行できれば、結局自分から退場した方が安泰を齎る所以とならう

〇新宮相、果して剛直振りを發揮し西園寺剛直子を斬る、この人ならではの懸念充分

〇自分の背後の御光で必要以上に照つたとしたら少々イヤらしい

〇宿題の「地方自治制度」やつて見るも好いではないか、恐ければ頭を逐うて睨めるばかり

〇金瓜石鑛山は身賣でもなく委任經營でもなく株の交換、重役入替に過ぎぬといふ、經營の合理化といふやつらしい

思想對策委員會
內閣に設置

近く第一回の會合

【東京十一日發電通】政府は思想問題取締並に思想善導に關する具體的方策を樹立するため內閣に思想對策委員會を設置することになり法制局にて調査中であつたが、漸く成案を得たので十一日の閣議に委員會の構成を附議決定した上近く第一回の委員會を開く豫定である、委員會は官制に依らざるものとし思想問題に密接な關係を有する司法、內務、文部三省の次官、局長をもつて構成し關係各省互ひに連絡統一して思想對策を附議することとなつてゐる

松岡氏一行
桑港に著く

【サンフランシスコ十日發電通】松岡氏一行は十日午後六時五十分オレゴンより當地に到著、驛頭には宮杉總領事初め多數在留民出迎へゼネバの苦勞を謝した、同一行は十三日午後四時解纜の淺間丸で歸朝の途に就く

兜を脫いで
國際列車を運行

滿洲國の强硬態度に

【新京十日發電通】ソヴエット聯邦は滿洲國の實力行使に對する報復手段として一時國際列車運行を中止するの擧に出でたが、滿洲國の强硬な抗議と斷乎たる態度に遂に兜を脫ぎ四時間を經過せる後國際列車を運行せしむるに至つた

ゆき正午解纜し同船で歸任した

會事

▲陳再平先生謝恩會 臺北一中の敎師として約二十年の永きに亙り敎職をとつた陳再平氏は今回敎職から退いたので臺北一中の卒業生は十六日正午から偕行社に於て「陳再平先生謝恩會」と臺北一中同窓會創立總會を開催する事になつた、會費は明治大正年度卒業生及び同級故者は一圓、昭和年度卒業生及び同級故者は五十錢にて出席希望者は各幹事及び榮町二の二四三好正雄氏宛申込まれたしと

滿洲國警備隊
が空車を押ふ

【ハルビン十日發電通】ソヴエット聯邦が旺んに空車を持出すので滿洲國は國境警備隊をして實力を以てこれを阻止することになつたポクラニチナヤには客車、貨車十五、六輛及び機關車十輛あるが空車は絕對に國外に出さぬ樣警備隊の手に依りこれを押へてゐる

人事

▲竹內高法檢察官長 十一日發の船にて內地へ

▲山本法務課長 十一日發の船にて內地へ

▲濱尾石夫氏（海軍主計中佐、海軍省軍需局）十一日來臺、十二日午前の急行にて高雄經由馬公へ

▲今井三二氏（馬公要港部主計長）十日來北（吾妻）十二日高雄經由馬公へ

▲石井地方課長 東部視察中の所十日歸任

獨逸中央銀行から
七千萬弗を支拂ふ

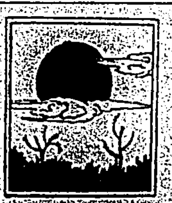
【バーゼル十日發電通】國際決濟銀行は十日會合しドイツ中央銀行が國際決濟銀行、フランス銀行、イングランド銀行及びアメリカ聯邦準備銀行のクレヂットとして七千萬弗を支拂つたことを認定した

平塚總務長官
門司で櫻見物

【門司十日發本社特電】大和丸で神戸から今朝門司についた平塚總務長官は夫人同伴、直ちに門司上陸門司公園に今を盛りの櫻を見に

◇無絃琴◇

軍司令官に隨行して上京中であつた村田參謀は眼ばかりギヨロつかせて歸臺したが「どうも忙しかつたのでね、銀座をノシ廻るにもそんな暇はない、山瀨少佐や宮下少佐等と參謀肌と新宿で、酒を交した位のものだよ▲山瀨少佐は航空本部第二課に宮下少佐は近衞師團參謀として共に元氣でやつてゐる[illegible]小林大佐とは面談の機會が得られなかつた、支那料理といへば目黑で一夜支那料理會が催されたが阿部閣下を初め元參謀長であつた第五師團長佐藤子之助中將、前參謀長の第〇〇師團長小杉武司中將など出席し盛會でした▲眞崎閣下も非常な元氣でした、大將昇進に就ての參謀次長の後任は誰か[illegible]な事は戰爭末期には判らない上、レヴューなどは觀ない菊五郎の歌舞伎を一夕觀る機會を得た、菊吉の明智光秀の演出物であつた、どうだ、諸君とはチト趣味が違んだね」



陽炎は搖ぐ（8）

霧島讓次作
芳元正二畫

芽ぐむ日（八）

早春の宵の銀座は、もうきらびやかな化粧を終はつてゐた。ショウウインドーの窓々から、眩く、浮き立つやうな春姿の數々、眼を射る貴金屬の光、ネオン・ライトの交錯。―行く人々の顏にも、何かしら希望にそゝり立てられたやうな明るさがただよつてゐる。

京橋の交叉點で自動車をおりると、龍夫は麗子を相手に話を續けながら、先に立つて、右側のペーヴメートを四丁目の方に步き出した。

「おや、煙草がない。ちよつと仕入れて行きますから。」

俊道が、思ひ出したやうに煙草屋の窓の前に立止ると、麗子と明江は、そのまゝ二三間先に行つた所で、下に足をとどめて待つてゐた。

龍夫は後の方の者にはおかまひなく、同じペースでドンドン步いて行つた。

前の二人と、後の三人との間には、五六間の距離が出來た。

どうせペーヴメントの道幅が狹いので、五人並んで步くわけには行かないのだが、俊道の意識的なトリックのお蔭で、きはめて自然にかういふ距離が出來てしまつたのであつた。

麗子の濃過ぎるほどの口紅、右の睫毛の下の鮮かな黑子、それにこなれ切つたポーズ、輕快な足どり、―明江よりは少し低いが五尺一二寸ぐらゐはあるスラリとした身體を、流行のトップを切つた春のドレスとコートに包んで、シルヴアー・フォックスを衣紋を拔いたやうに、ふうわりとかけた姿は、前行く人の眼をそばだたせるに充分なほど、あでやかなものであつた。

「今日は、僕アパートで待つてゐたんだが、豫定を變更しちやつたね。」

「だつて、兄さんが突然あの女の家に連れて行つて、面倒だから、歸らないつていふんですもの。アパートに歸れば、も少し手際よくお化粧も出來たんだけどね。」

明江が怨みがましいやうな調子でいつた。

「いや、それ以上美しくなられては、銀座マンが顏負けするよ。アハ、ハ、ハ……」

俊道はそれからそれへと、愉快な話題を見つけて、二人の注意を前の二人から引離すやうにつとめてゐた。

が、やがて、さつきからうつむき勝ちに步いてゐた明江は、急に頭をあげて。

「俊道さん、今度兄さんが東京へ來なすつた本當の用向は何なんでせう？あなたには何かお話がなかつた？」

「ウム、それについては、……はつきりした話もないんだが、……まあいろ／＼と用向があるやうだね。」

俊道は、曖昧に話を濁してしまつた。

「わたし、そのことについて、心配なことがあるのよ。」

「兄さんのことについてね？」

「ええ、父も大變心配してることがありますの。」

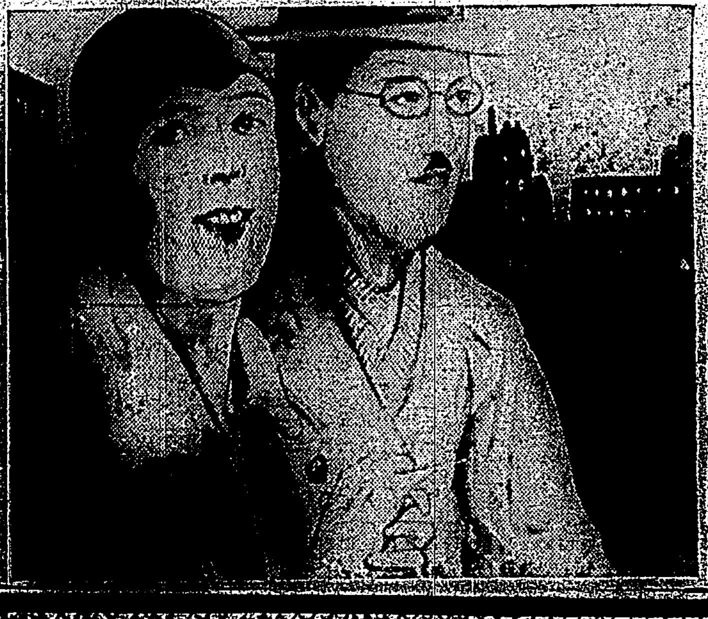
「兄さんのことだもの、心配なんかないぢやないの。」

「いいえ、兄さんだから心配なのよ。その理由は後でゆつくりお話しますけど、……」

その時、明江が頓狂な調子で口をいれた。

「わたしには、わかつてよ。ちやんとインスピレーションがあつたんだもの、あの女でせう、きつと、あの女のことよ。」

さういつて、五六間先を龍夫と肩をならべて行く麗子の後姿を指さした。



圓滿迅速 たんぜき ぜんそく 愉快に治る

龍角散の十大特長
1 氣管に作用して[illegible]
2 咽喉を爽かにする[illegible]
3 呼吸を平安にする[illegible]
4 せきの抑止作用がある[illegible]
5 胸部への影響を去る[illegible]
6 熱が解消する[illegible]
7 肺炎への變症を防ぐ[illegible]
8 肺結核の[illegible]
9 副作用がない[illegible]
10 他藥と併服してもよい[illegible]

たんをきりせきをしづめ 肺炎、肋膜炎、肺結核をふせぐ

藥名 龍角散

龍角散は優良藥質のみの配劑なれば少量にても效果よく香味爽快なれば病人子供さらひの人も極めて服用よろし

／龍角散主効／
痰咳患者
喘息患者
咳頻發者
感冒患者
肺病咳者
血痰患者
百日ぜき
痲疹ぜき

定價 二日分 二十錢 十八日分 一圓 四日分 三十錢 四十日分 二圓 八日分 五十錢 六十五日分 三圓

發賣元 東京市神田區豐島町 藤井得三郎商店

▽全國各藥店にあり△